

2026年度

大東文化大学大学院 入学試験要項

〔博士課程前期課程・修士課程〕

文学研究科

日本文学専攻 (博士課程前期課程)
中国学専攻 (博士課程前期課程)
英文学専攻 (修士課程)
書道学専攻 (博士課程前期課程)
教育学専攻 (修士課程)

経済学研究科

経済学専攻 (博士課程前期課程)

法学研究科

法律学専攻 (博士課程前期課程)
政治学専攻 (博士課程前期課程)

外国語学研究科

中国言語文化学専攻 (博士課程前期課程)
英語学専攻 (博士課程前期課程)
日本言語文化学専攻 (博士課程前期課程)

アジア地域研究科

アジア地域研究専攻 (博士課程前期課程)

経営学研究科

経営学専攻 (博士課程前期課程)

スポーツ・健康科学研究科

スポーツ・健康科学専攻 (修士課程)

※推薦方式で受験する方は「推薦入学試験要項」をご覧ください。

目 次

| | |
|-----------------|----|
| ■出願にあたってのご案内 | 2 |
| 1. 入学試験日程一覧 | 3 |
| 2. 募集人員 | 4 |
| 3. 出願資格 | 4 |
| 出願資格審査の申請について | 6 |
| 4. 出願について | 7 |
| 出願手続きの流れ | 7 |
| 出願期間・出願方法 | 8 |
| オンライン受験票 | 9 |
| 入学検定料の支払い | 9 |
| 出願上の諸注意 | 10 |
| 出願書類 | 12 |
| 5. 志願票の記入例 | 20 |
| 6. 試験会場・アクセスマップ | 21 |
| 7. 受験上の諸注意 | 22 |
| 8. 試験概要 | 23 |
| 文学研究科 | 23 |
| 経済学研究科 | 27 |
| 法学研究科 | 28 |
| 外国語学研究科 | 30 |
| アジア地域研究科 | 33 |
| 経営学研究科 | 34 |
| スポーツ・健康科学研究科 | 35 |
| 9. 合格発表 | 36 |
| 10. 入学手続 | 36 |
| 11. 学費・奨学金制度 | 37 |
| 学費・諸会費 | 37 |
| 奨学金制度 | 38 |
| 12. 志願者数および合格者数 | 39 |

出願にあたってのご案内

アドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）

大学院・各研究科・専攻のアドミッション・ポリシーは、本学大学院HPをご覧ください。

URL <https://www.daito.ac.jp/information/about/basicpolicy/>

受験生向け窓口

入学センター（東京板橋キャンパス2号館1階）にて、入学試験に関する相談等を受け付けています。

【開室時間】月曜日～金曜日 9：00～11：20、12：20～16：30

土曜日 9：00～11：30

※祝日、夏・冬季休業期間、大学が定める休日、および2月27日（全学部統一入試実施日）を除く。

☎ 03-5399-7800

✉ grad@jm.daito.ac.jp

過去問題の閲覧

入学センター（東京板橋キャンパス 2号館1階）で過去問題の閲覧が可能です。また、一部研究科が開示可能と判断した部分については、本学大学院HPにも掲載しています。詳細はHPをご覧ください。

URL https://www.daito.ac.jp/education/graduate_school/admission/kakomon.html

大学院説明会・進学相談会の開催

大学院説明会・進学相談会を実施します。最新情報は、本学大学院HPをご覧ください。

URL https://www.daito.ac.jp/education/graduate_school/admission/conference.html

個人情報の取り扱いについて

大東文化大学では個人情報の取扱いに際して「大東文化学園プライバシーポリシー」に基づき、適正かつ安全に管理します。出願および入学手続きにあたって記載された個人情報は、入学試験に関する業務および統計的な調査等に使用いたします。個人情報を使用する際は、その取り扱いに十分注意し、目的以外の使用はいたしません。

安全保障輸出管理について

大東文化大学では「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「大東文化大学安全保障輸出管理規程」を定め、外国人留学生の受入れに際し厳格な審査を実施しています。規則事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、注意してください。

感染症対策について

感染症予防に関するお知らせや注意事項、入学試験の実施に関する最新情報等は、随時本学大学院HPに掲載します。適宜ご確認ください。

1. 入学試験日程一覧

| 入試区分 | 研究科 | 専攻 | 出願期間 | 試験日 | 合格発表日 | 手続締切日 |
|--------------|--------------|-------------|------------------------------------|--------------------|--------------------|-------------------|
| 秋季入試 | 文学研究科 | 日本文学専攻 | 2025年 9月18日(木) ～ 9月25日(木) | 2025年 10月11日(土) | 2025年 10月24日(金) | 2025年 11月5日(水) |
| | | 中国学専攻 | | | | |
| | | 英文学専攻 | | | | |
| | | 教育学専攻 | | | | |
| | 経済学研究科 | 経済学専攻 | | | | |
| | 法学研究科 | 法律学専攻 | | | | |
| | | 政治学専攻 | | | | |
| | 外国語学研究科 | 中国言語文化学専攻 | | | | |
| | | 英語学専攻 | | | | |
| | | 日本言語文化学専攻 | | | | |
| アジア地域研究科 | アジア地域研究専攻 | | | | | |
| 経営学研究科 | 経営学専攻 | | | | | |
| スポーツ・健康科学研究科 | スポーツ・健康科学専攻 | | | | | |
| 春季入試 | 文学研究科 | 日本文学専攻 | 2026年 1月20日(火) ～ 1月26日(月) | 2026年 2月13日(金) | 2026年 2月20日(金) | 2026年 3月5日(木) |
| | | 中国学専攻 | | | | |
| | | 英文学専攻 | | | | |
| | | 書道学専攻 | | | | |
| | | 教育学専攻 | | | | |
| | 経済学研究科 | 経済学専攻 | | | | |
| | 法学研究科 | 法律学専攻 | | | | |
| | | 政治学専攻 | | | | |
| | 外国語学研究科 | 中国言語文化学専攻 | | | | |
| | | 英語学専攻 | | | | |
| 日本言語文化学専攻 | | | | | | |
| アジア地域研究科 | アジア地域研究専攻 | | | | | |
| 経営学研究科 | 経営学専攻 | | | | | |
| 3月入試 | スポーツ・健康科学研究科 | スポーツ・健康科学専攻 | 2026年 2月20日(金) ～ 2月27日(金) | 2026年 3月5日(木) | 2026年 3月13日(金) | 2026年 3月19日(木) |

2. 募集人員

| 研究科 | 専攻 | 取得学位 | 入学定員 |
|--------------|-------------|---------------|------|
| 文学研究科 | 日本文学専攻 | 日本文学 | 3名 |
| | 中国学専攻 | 中国学 | 3名 |
| | 英文学専攻 | 英文学 | 5名 |
| | 書道学専攻 | 書道学 | 7名 |
| | 教育学専攻 | 教育学 | 5名 |
| 経済学研究科 | 経済学専攻 | 経済学 公共政策学* | 5名 |
| 法学研究科 | 法律学専攻 | 法学 | 5名 |
| | 政治学専攻 | 政治学 公共政策学* | 4名 |
| 外国語学研究科 | 中国言語文化学専攻 | 中国言語文化学 | 5名 |
| | 英語学専攻 | 英語学 | 5名 |
| | 日本言語文化学専攻 | 日本言語文化学 | 5名 |
| アジア地域研究科 | アジア地域研究専攻 | アジア地域研究 | 7名 |
| 経営学研究科 | 経営学専攻 | 経営学 | 10名 |
| スポーツ・健康科学研究科 | スポーツ・健康科学専攻 | スポーツ科学 | 10名 |
| | | 健康科学 | |

*公共政策学専修コースを選択した場合に取得可能です。

3. 出願資格

A. 一般方式

次のいずれかに該当する者

| | |
|----|---|
| 1 | 日本の大学を卒業した者及び入学時まで卒業見込みの者 |
| 2 | 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び入学時まで学士の学位を授与される見込みの者 |
| 3 | 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び入学時まで修了見込みの者 |
| 4 | 外国の学校が行う通信教育を日本において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び入学時まで学士の学位を授与される見込みの者 |
| 5 | 日本において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（文部科学大臣指定外国大学日本校）を修了した者及び入学時まで修了見込みの者 |
| 6 | 外国の大学等において、修業年限が3年以上である通常の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者 |
| 7 | 指定された専修学校の専門課程（文部科学大臣指定専修学校専門課程一覧）を文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び入学時まで修了見込みの者 |
| 8 | 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号） |
| 9 | 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し（入学時まで修了する見込みの者を含む）、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本大学院が認めた者（※） |
| 10 | 本大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時まで22歳に達する者（※） |
| 11 | 本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者（※） |

※出願資格9～11で出願しようとする者は、出願資格審査が必要です（「出願資格審査の申請について」[p.6参照]）。

B. 社会人方式

出願時に一般方式の出願資格を有する者で、次のいずれかに該当する者

○文学／経済学／法学／外国語学／アジア地域／スポーツ・健康科学研究科

| | |
|---|--------------------------------|
| 1 | 学部卒業後3年以上経過し、入学時の年齢が満25歳以上である者 |
|---|--------------------------------|

○経営学研究科

| | |
|---|-----------------------------------|
| 1 | 大学卒業後5年以上経過した者で、2年以上の職歴(正社員)を有する者 |
|---|-----------------------------------|

<現職教員1年修了コースを希望する者は、上記の要件に加え各専攻が設ける下記の要件を全て満たす時、出願を認める。>

○全専攻(外国語学研究科／スポーツ・健康科学専攻(スポーツ科学分野のみ)) 共通

| | |
|---|--|
| 1 | 現職教員である者(現職教員とは、国公立の小学校・中学校・高等学校に正規に採用され勤務している専任教員を指す。臨時採用教員・非常勤講師は該当しない。) |
| 2 | 入学後1年間は在職校における勤務を離れて学業に専念できる者 |

C. 留学生方式

日本国以外の国籍を有する者で、次のいずれかに該当する者

| | |
|---|---|
| 1 | 外国において通常の課程による12年以上の学校教育を修了し、外国人留学生として日本の大学を卒業した者及び入学時まで卒業見込みの者(学士の学位を有する者) |
| 2 | 外国において通常の課程による16年の学校教育を修了した者、及び入学時まで修了見込みの者(学士の学位を有する者) |
| 3 | 外国の大学等において、修業年限が3年以上である通常の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者 |
| 4 | 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号) |
| 5 | 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本大学院が認めた者(※) |
| 6 | 本大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時まで22歳に達する者(※) |
| 7 | 本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者(※) |

※出願資格5～7で出願しようとする者は、出願資格審査が必要です(「[出願資格審査の申請について](#)」[p.6参照])

D. 推薦方式・海外指定校推薦方式

推薦方式・海外指定校推薦方式を実施する専攻および出願資格は、各専攻によって異なります。詳細は「[推薦入学試験要項](#)」を参照してください。

URL https://www.daito.ac.jp/education/graduate_school/admission/points.html

出願資格審査の申請について

出願資格を確認し出願資格審査を要する者は、下記のとおり手続きを行ってください。出願資格審査に合格しなければ入学試験への出願が認められません。また複数の専攻・課程への出願は認めません。

〔出願資格審査日程〕

| 入試区分 | 出願期間 ※速達・簡易書留 | 審査結果通知発送日 |
|------|-----------------------------------|---------------|
| 秋季入試 | 2025年9月2日(火)～9月4日(木) 〔必着〕 | 2025年9月17日(水) |
| 春季入試 | 2026年1月8日(木)～1月13日(火) 〔必着〕 | 2026年1月19日(月) |
| 3月入試 | 2026年2月9日(月)～2月12日(木) 〔必着〕 | 2026年2月19日(木) |

〔申請方法〕

出願書類一式(〔出願資格審査出願書類〕参照)を市販の角2封筒に一括同封し、〈様式13〉の「出願資格審査用宛名ラベル」を貼り付けて、出願期間内に大東文化大学 入学センターまで郵送してください。**〔速達・簡易書留〕(必着)**

※出願資格審査申請時点では入学検定料の納入は不要です。

〔出願資格審査申請書類〕

| 出願書類 | 注意事項 |
|------------------|--|
| 1 宛名ラベル | 〈様式13〉申請書類封入封筒(表面)に貼り付けること。 |
| 2 志願票(B票) | 〈様式1〉記入方法はp.20参照。 |
| 3 卒業証明書 | 最終学歴の卒業・修了(見込)証明書の原本もしくはコピー。 ※中国高等教育学生信息网(CHSIまたはCHSI中国学歴・学籍認証センター日本代理機構)が発行する「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」「Online Verification Report of Student Record」「学歴認証報告書」による提出も認める。 |
| 4 成績証明書 | 最終学歴の成績証明書の原本もしくはコピー。 ※中国高等教育学生信息网(CHSIまたはCHSI中国学歴・学籍認証センター日本代理機構)が発行する「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」による提出も認める。 【経営学研究科】 124単位以上取得したことが確認できる単位数が明記されたもの。 |
| 5 志願理由書 | 〈様式4〉本学大学院を志願する理由書、横書500字以内。 |
| 6 研究計画書 | 〈様式5〉大学院で研究したいテーマに関する研究計画書、横書2,000字以内。 |
| 7 レターパックライト(返信用) | 郵便局やコンビニ等でレターパックライト(青色)を購入すること。「お届け先(To)」欄に出願者の現住所を記入すること。 |
| 8 その他 | 【全研究科】 著書、論文等の参考資料がある場合は、現物またはそのコピー。 【アジア地域研究科】 専門学校や日本語学校等の在学証明書(卒業後の職歴・教育歴等に関する証明書含む)。 日本留学試験(EJU)「日本語」科目250点以上、日本語能力試験(JLPT)N1合格者はその証明書(原本またはそのコピー)。 【経営学研究科】 3年以上の社会人経験を示す「〈様式8〉職歴調書」。 |

〔審査結果通知後の手続きについて〕

- ・審査結果は、出願時に同封した返信用レターパックライトにて送付します。到着には1～2日ほどかかります。
- ・審査に通過した者には、提出された出願資格審査書類一式と「出願資格認定通知書」を送付します。P.7以降および「出願資格認定通知書」に記載された内容をよく読み、出願手続きを行ってください。

※「卒業証明書」、「成績証明書」をコピーで提出した資格審査通過者は、出願時には証明書の原本を提出してください。

※出願資格審査に通過しなかった者には出願資格審査出願書類は返却できません。

※出願資格審査の結果に関する問い合わせには一切応じません。

4. 出願について

出願手続きの流れ

1

インターネット受験申込サイトへアクセス

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-daito-g/>

大学院のWebサイトからもアクセスできます。

2

受験内容の選択・受験者情報の入力・写真登録

志望する専攻のページを参照の上、画面に従って必要な情報を入力してください。
※ここで入力する情報は、後で印刷する出願書類に印字されます。

3

支払い方法の選択

下記より支払い方法を選択してください。

支払い可能な取扱い機関

■ コンビニエンスストア

セブン-イレブン、ローソン、ファミリーマート、
ミニストップ、デイリーヤマザキ、
ヤマザキデイリーストア、セイコーマート



■ ATM (Pay-easy 利用可能なATM)

ゆうちょ銀行、三菱UFJ銀行、
三井住友銀行、みずほ銀行、りそな銀行など



■ クレジットカード

VISA, MasterCard, JCB, AMERICAN EXPRESS, Diners Club



■ ネットバンキング

楽天銀行、じぶん銀行、住信SBIネット銀行、
その他 都市銀行、地方銀行、労働金庫、信用金庫、
信用組合など

4

入学検定料の支払い

支払い時に必要な番号は、登録完了画面または申込確認画面から支払いサイトへ遷移して確認ができます。

番号を間違いなくメモまたは印刷し、選択した支払い機関で検定料を支払ってください。

支払いについての手順は次ページ以降の「検定料の支払い方法」をご確認ください。

必要書類を大学に提出

「大学院志願書(A票)」、「宛名ラベル」を印刷の上、
その他必要書類を準備し大学へ郵送【速達・簡易書留】してください。

出願完了

合否照会に必要なになりますので、受付番号は必ず控えておいてください。

出願期間・出願方法

〔出願期間〕

| 入試区分 | 出願期間 ※速達・簡易書留 | オンライン受験票公開 |
|------|------------------------------------|------------|
| 秋季入試 | 2025年9月18日(木)～9月25日(木) 〔必着〕 | 10月上旬 |
| 春季入試 | 2026年1月20日(火)～1月26日(月) 〔必着〕 | 2月上旬 |
| 3月入試 | 2026年2月20日(金)～2月27日(金) 〔必着〕 | 3月上旬 |

〔出願方法〕

- ・ 出願書類一式を市販の角2封筒に一括同封し、「宛名ラベル」を封筒に貼り付け、出願期間内に大東文化大学入学センターまで郵送してください。**〔速達・簡易書留〕(必着)**

〔注意事項〕

- ・ 卒業論文・修士論文等が封筒に入りきらない場合は、封筒のサイズは問いません。
- ・ 海外から出願する場合(秋季入試のみ)、日本在住の代理人を通じて行ってください。ただし代理人による出願の場合は志願者本人が作成した委任状(書式自由)を添付してください。

オンライン受験票

・「申込確認」画面（下記URL参照）よりオンライン受験票を取得してください。

URL <https://exam-entry.52school.com/daito-g/mypage?locale=ja>

- ・オンライン受験票の公開時期は、入試区分によって異なります。詳細はp.8をご確認ください。
- ・試験当日は、オンライン受験票が確認できるよう、下記の例に従って事前に準備してください。

- 例
- オンライン受験票を印刷し持参する。
 - スマートフォンの画面を保存し持参する。

【注意事項】

- ・オンライン受験票は、出願締切後、1週間以内に公開します。
- ・本学から紙媒体の受験票の郵送は行いません。
- ・試験日の3日前までにウェブ上でオンライン受験票が確認できない場合や表示内容に誤りがある場合は、速やかに入学センターまで連絡してください。

【受験票の確認方法】

大学院HP>「インターネット出願」タブ>「申込確認」タブ>
(必要事項を入力)>「受験票」

※「申込確認」画面で必要な「受付番号」はネット出願完了後に届くメールに記載されています。

【受験票サンプル】

大東文化大学 受験票

| | |
|---|--|
| カナ氏名 | ダイトウヒカル |
| 受験番号 | XXXXXXXXXX |
| 試験日 | 20XX/ X/ X |
| 試験会場 | 東京板橋キャンパス 試験会場は1号館1階に掲示。 |
| 時間割 | 事前説明 09:30～ 英語 10:00～11:00 専門科目 11:30～13:00 面接 15:00～ |
| 志望学科・入試方式 | |
| 大学院春季修士・前期入試 ●●学研究科 ●●学専攻 前期一般方式(春季) | |

入学検定料の支払い

入学検定料 35,000円 (別途サービス利用料: 1,100円)

入学検定料の詳しい支払方法に関しては、以下のサイトをご確認ください。

URL <https://www.guide.52school.com/guidance/shared/pay-pattern/paygent-01.html>

【注意事項】

- ・各日程出願期間最終日の23時59分までに入学検定料をお支払いください。
- ・一度納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還できません。
- ・指定期間内に支払いがない場合は、その他の出願手続きが完了していても出願は無効となります。
- ・支払い終了後に発行される領収書や支払い完了メールなどは、合格発表まで大切に保管してください。

出願上の諸注意

(1) 出願について

- ・ 出願書類に不備がある場合、一切受付できません。また提出した出願書類は返還しません。
- ・ いかなる理由があろうとも、出願締切後の出願はできません。余裕を持って出願してください。
- ・ 外国籍の志願者は住民票記載の本名を用いてください。ただし日本名を同時に登録してある者は日本名を用いても構いません。この場合、すべての出願書類は同一の氏名で統一してください。なお、志願票に記載の氏名は、入学後、学籍上の氏名として扱います。
- ・ 出願後の研究科、専攻、入試方式、選択科目の変更は認めません。
- ・ 出願の際に本学に提出した書類等に偽造・虚偽記載があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も提出された書類および入学検定料は返還しません。
- ・ 出願書類はホチキス留めをしないでください。
- ・ 国費外国人留学生のうち、進学に伴い奨学金支給期間の延長を希望する者は、国費留学生であることを証明する書類(受給証明書など)の提出を要する場合がありますため、必ず出願前に入学センターまで申し出てください。

(2) 9月入学(秋入学)について

下記の専攻では、9月に入学することが可能です。Web出願時に以下の試験区分を選択してください。

| 入試区分 | 研究科 | 専攻 | 選択する試験区分 |
|------|---------|----------|-----------------|
| 春季入試 | 文学研究科 | 書道学専攻 | 春季 9月入学博士課程前期課程 |
| | 外国語学研究科 | 日本語文化学専攻 | |

(3) 受験を目的として海外から来日する場合について

- ・ 海外から出願可能な入学試験は、【秋季入試】のみです。
- ・ 海外から出願、受験を目的として来日する者は必ず事前に入学センターまでご相談ください。
- ・ 外国籍の海外在住者(日本国籍以外の者)で、入学試験を受験するために入国し本学を受験する場合の手続きについて、必要な書類など自国の在外公館(日本大使館・領事館)へ事前にお問合せのうえ、準備を行ってください。
- ・ 海外から出願する場合は、以下の点について予めご理解いただきますようお願いいたします。
 - i) 感染症の再拡大等により、日本が他国からの新規入国者を受け入れないと判断した場合は、出願を済まされていても受験することができません。
 - ii) 入国後、感染症に感染した場合や試験当日に発熱、咳などの体調不良が確認された場合は、受験することができません。
 - iii) ビザ取得に関する審査は東京出入国在留管理局・在外公館が行うため、不許可となった場合、大学は一切責任を負いません。
- ・ 海外から出願する場合は、「在留資格「留学」取得の流れ」(次ページ参照)をご確認ください。また各研究科の提出書類に加え、「在留資格認定証明書交付申請必要書類」(次ページ参照)を提出してください。

■ 在留資格「留学」取得の流れ

- ① 出願時に「在留資格認定証明書交付申請必要書類」の提出 (入学試験志願者→大学)
- ② 入学試験に合格後、所定の入学手続きを行う (入学試験合格者→大学)
- ③ 「在留資格認定証明書」交付申請 (大学→東京出入国在留管理局)
- ④ 「在留資格認定証明書」交付 (東京出入国在留管理局→大学)
- ⑤ 「在留資格認定証明書」送付 (大学→入学予定者)
- ⑥ 自国の在外公館で留学ビザ申請、取得 (入学予定者→自国の在外公館)
- ⑦ 在留資格「留学」で日本に入学

■ 在留資格認定証明書交付申請必要書類

※一度提出した書類は、いかなる事情があっても返却しません。

| 必要書類 | 注意事項 |
|------------------------------------|---|
| 在留資格認定証明書交付申請書 | 様式3枚すべてに必要な事項を記入してください。 ※所定用紙は欄外のリンクからダウンロードしてください。 |
| 写真 | 入学願書に貼付したものと同一写真を「在留資格認定証明書交付申請書」の所定の位置に貼付してください。3ヶ月以内に撮影されたものに限りです。 |
| パスポートのコピー | すでに所持している場合は、本人に関する記載事項のすべてのページのコピーを提出してください。出願時にパスポートを所持していない場合は、取得後に提出してください。 |
| 各種確認書 | 記入例を参考に漏れなく記入してください。 ※所定用紙は欄外のリンクからダウンロードしてください。 |
| 日本語能力に係る証明書のコピー | 日本語能力試験 (JLPT) や日本留学試験 (EJU) のスコア等が分かる証明書のコピーを提出してください。 |
| 在学中の学費・生活費の支弁能力のあることを証明する書類 | ※日本語以外で作成されている場合、日本語の訳文を添付してください。翻訳公証は必要ありません。原則、出入国在留管理局に提出はしませんが、大学にて確認、保管致します。 【日本在留中の経費を本人が負担する場合】 以下のいずれかを提出してください。 1. 預金残高証明書の原本 (本人口座の証明書。銀行にて発行) 2. 奨学金受給証明書の原本 (当学入学後に奨学金の受給が決定している方のみ。給付金額および給付期間が明示されたもの。2026年4月以降に受給できるものに限る。 【日本在留中の経費を本人以外 (経費支弁者) が負担する場合】 以下すべてを提出してください。 1. 預金残高証明書の原本 (経費支弁者口座の証明書) 2. 在職証明書 (雇用されている場合)、事業者登録書 (会社等経営者の場合) |
| 日本国内の学歴に係る証明書 ※日本国内で就学履歴がある場合のみ | 日本で就学履歴がある場合は、日本で在籍していたすべての学校 (日本語学校・専門学校等) の証明書を提出してください： 成績証明書、卒業証明書、出席率証明書 (出席率証明書は日本語学校、専門学校のみ) |

在留資格認定証明書交付申請書と各種確認書の様式については、以下よりダウンロードしてください：

URL https://drive.google.com/drive/folders/1ZvhpamIS-Q7ti3o-JEmRpPDDOzMbhdxm?usp=drive_link

出願書類

文学研究科

| 出願書類 | 専攻 | | | | | 注意事項 |
|----------------|------|-----|-----|-----|-----|---|
| | 日本文学 | 中国学 | 英文学 | 書道学 | 教育学 | |
| 志願票A票・宛名ハル | ● | ● | ● | ● | ● | 〈本学指定〉インターネット受験申込後に印刷すること。 |
| 志願票B票 | ● | ● | ● | ● | ● | 〈様式1〉記入方法はp.20参照。 |
| 卒業(修了)証明書 | ● | ● | ● | ● | ● | 最終学歴の卒業(修了)証明書(見込み含む)。原本のみ(コピー不可)。 ※中国高等教育学生信息网(CHSIまたはCHSI中国学歴・学籍認証センター日本代理機構)が発行する「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」[「学歴認証報告書」]による提出も認める。 |
| 成績証明書 | ● | ● | ● | ● | ● | 最終学歴の成績証明書(見込み含む)。原本のみ(コピー不可)。 ※中国高等教育学生信息网(CHSIまたはCHSI中国学歴・学籍認証センター日本代理機構)が発行する「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」による提出も認める。 |
| 学士以上の学位を有する証明書 | ● | ● | ● | ● | ● | 外国の大学・大学院の卒業(修了)者のみ。外国の大学等が発行した学士以上の取得が明記された証明書。原本のみ(コピー不可)。学位を有していない者は、「出願資格認定通知書」のコピーを提出すること。 ※卒業(修了)証明書に学士以上の学位を有する旨が明記されている場合、それを以て代えることができる。 ※CHSI(中国高等教育学生信息网)から発行した「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」による提出も認める。 |
| 出願資格審査認定書のコピー | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | 出願資格審査の通過者のみ。 |
| 研究計画書 | ● | ● | ● | ● | ● | 〈様式5〉 大学院で研究したいテーマに関する研究計画書。 【日本文学専攻】横書2,000字以内。 【英文学専攻】日本語の場合2,000字程度、英文の場合1,000words程度。 【中国学専攻】【書道学専攻】横書800字以内。 【教育学専攻】横書2,000字程度。 |
| 在留カード(両面)のコピー | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | 日本国内在住の外国籍の者のみ。 ※入試目的で日本に入国する外国人は、パスポート(写真掲載のページ)のコピーを提出すること。 |
| 推薦書 | ▲ | | | ▲ | | 〈様式6-1〉 【書道学専攻】 外国人留学生のみ。ただし原本(要押印、日本語もしくは中国語のみ)を提出すること。推薦書は、自身が書道の指導を受けた指導教員等が記入すること。ただし指導教員等がない場合はそれに代わる者が記入すること。 ※本学出身者および本学書道学専攻研究生出身者は免除とする。 〈様式6-2〉 【書道学専攻以外】社会人方式のみ。 |

| 出願書類 | 専攻 | | | | | 注意事項 |
|--------------|---------|---------|---------|---------|---------|---|
| | 日本文学 | 中国学 | 英文学 | 書道学 | 教育学 | |
| 卒業論文 | ● 2部 | ● 2部 | ● 1部 | ▲ 1部 | ▲ 1部 | <p>卒業論文、またはそれに相当する論文のコピー。</p> <p>【日本文学専攻】【中国学専攻】【教育学専攻】 最初のページに希望の課程・研究科名・専攻名・専攻科目・氏名を明記すること。卒業論文が課せられていない学科出身の者および秋季試験の出願者で卒業見込の者は、研究計画書の提出をもって卒業論文に代えることができる。</p> <p>【英文学専攻】 最初のページに希望の課程・研究科名・専攻名・専攻科目・氏名を明記すること。卒業論文に相当する論文を提出する場合は、日本語の場合3,000字程度、英文の場合2,000words程度とする。</p> <p>【書道学専攻】 卒業論文要旨(2,000字以内)のみ提出。要旨が提出不可能な者は、ゼミ論文・課題論文をもって代えることができる。コピーも可。</p> |
| 日本語能力に関する証明書 | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | <p>①～③に該当する者は、以下に指定するいずれかの証明書を提出すること。</p> <p>【対象者】 ①外国の大学を卒業した外国籍の者 ②出願書類審査を経て出願する外国籍の者 ③日本文学専攻で「日本語」を選択する者</p> <p>【証明書】 (i)「日本留学試験」(EJU)「日本語」科目(記述を除く)成績表のコピー (ii)「日本語能力試験」(JLPT)合否結果通知書、認定書または証明書のコピー ※日本文学専攻は提出されたスコア・ランクに応じた得点を、日本語科目の得点に換算する。</p> |
| 出席率の証明書 | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | ▲ | <p>日本語学校・専門学校等に所属したことのある者は、日本で在籍した全ての学校(日本語学校、専門学校等)の出席率が記載されている出席証明書。 ※大学の聴講生等、出席率の証明書を発行できない課程は除く。</p> |
| 職歴調書 | ▲ | ▲ | | ▲ | ▲ | <p>〈様式8〉 社会人方式のみ。</p> |
| 研究業績書 | ▲ | | | ● | | <p>〈様式7〉 【日本文学専攻】社会人方式のみ。 【書道学専攻】論文・展覧会における受賞歴などを記入すること。該当なしの場合は「なし」と記入。</p> |
| 研究業績の成果物 | ▲ | | | | | <p>社会人方式のみ。 研究雑誌などに掲載された研究論文、実践記録、研究報告書など研究業績がある場合は、最初のページに希望の課程・研究科名・専攻名・専攻科目・氏名を明記し、原本又はコピー各1通提出すること。</p> |

●：提出必須 ▲：該当者は提出必須。詳細は「注意事項」参照。

経済学研究科

| 出願書類 | 専攻 経済学 | 注意事項 | | | | | | | | |
|----------------|---|---|------|------------------|-----|---|----|---|------|---|
| 志願票A票・宛名ハル | ● | 〈本学指定〉インターネット受験申込後に印刷すること。 | | | | | | | | |
| 志願票B票 | ● | 〈様式1〉記入方法はp.20参照。 | | | | | | | | |
| 卒業(修了)証明書 | ● | 最終学歴の卒業(修了)証明書(見込み含む)。原本のみ(コピー不可)。 ※中国高等教育学生信息网(CHSIまたはCHSI中国学歴・学籍認証センター日本代理機構)が発行する「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」[学歴認証報告書]による提出も認める。 | | | | | | | | |
| 成績証明書 | ● | 最終学歴の成績証明書。原本のみ(コピー不可)。 ※中国高等教育学生信息网(CHSIまたはCHSI中国学歴・学籍認証センター日本代理機構)が発行する「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」による提出も認める。 | | | | | | | | |
| 学士以上の学位を有する証明書 | ● | 外国の大学・大学院の卒業(修了)者のみ。外国の大学等が発行した学士以上の取得が明記された証明書。原本のみ(コピー不可)。学位を有していない者は、「出願資格認定通知書」のコピーを提出すること。 ※卒業(修了)証明書に学士以上の学位を有する旨が明記されている場合、それを以て代えることができる。 ※CHSI(中国高等教育学生信息网)から発行した「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」による提出も認める。 | | | | | | | | |
| 出願資格審査認定書のコピー | ▲ | 出願資格審査の通過者のみ。 | | | | | | | | |
| 研究計画書 | ● | 〈様式5〉大学院で研究したいテーマに関する研究計画書、横書2,000字以内。 | | | | | | | | |
| 在留カード(両面)のコピー | ▲ | 日本国内在住の外国籍の者のみ。 ※入試目的で日本に入国する外国人は、パスポート(写真掲載のページ)のコピーを提出すること。 | | | | | | | | |
| 日本語能力に関する証明書 | ▲ | ①または②に該当する者は、以下に指定するいずれかの証明書を提出すること。 対象者 ① 外国の大学を卒業した外国籍の者 ② 出願書類審査を経て出願する外国籍の者 証明書 (i) 「日本留学試験」(EJU)「日本語」科目(記述を除く)成績表のコピー (ii) 「日本語能力試験」(JLPT) 合否結果通知書、認定書または証明書のコピー | | | | | | | | |
| 科目免除に関する証明書 | ▲ | 試験科目の免除申請をする者のみ。以下のいずれかのスコア・ランクを取得したことがわかる各種証明書のコピーを提出することで、以下の各試験科目を免除する(通訳論研究指導志望者は除く)。 ※対象試験：2023年度実施分以降。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">免除科目</th> <th style="width: 85%;">科目の免除に必要なランク・スコア</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本語</td> <td>・「日本留学試験」(EJU)「日本語」科目(記述を除く)250点以上 ・「日本語能力試験」(JLPT) N1合格</td> </tr> <tr> <td>英語</td> <td>・「英検」(日本英語検定協会) 準1級以上合格 ・「TOEIC」(IIBC) 730点以上 ・「TOEFL」(ETS) TOEFL iBT 80点以上 ・「TOEFL」(ETS) TOEFL PBT 550点以上</td> </tr> <tr> <td>専門科目</td> <td>・「ERE」(NPO法人日本経済学教育協会) B+ランク以上 ・「EREマクロ・ミクロ」(NPO法人日本経済学教育協会) B+ランク以上</td> </tr> </tbody> </table> | 免除科目 | 科目の免除に必要なランク・スコア | 日本語 | ・「日本留学試験」(EJU)「日本語」科目(記述を除く)250点以上 ・「日本語能力試験」(JLPT) N1合格 | 英語 | ・「英検」(日本英語検定協会) 準1級以上合格 ・「TOEIC」(IIBC) 730点以上 ・「TOEFL」(ETS) TOEFL iBT 80点以上 ・「TOEFL」(ETS) TOEFL PBT 550点以上 | 専門科目 | ・「ERE」(NPO法人日本経済学教育協会) B+ランク以上 ・「EREマクロ・ミクロ」(NPO法人日本経済学教育協会) B+ランク以上 |
| 免除科目 | 科目の免除に必要なランク・スコア | | | | | | | | | |
| 日本語 | ・「日本留学試験」(EJU)「日本語」科目(記述を除く)250点以上 ・「日本語能力試験」(JLPT) N1合格 | | | | | | | | | |
| 英語 | ・「英検」(日本英語検定協会) 準1級以上合格 ・「TOEIC」(IIBC) 730点以上 ・「TOEFL」(ETS) TOEFL iBT 80点以上 ・「TOEFL」(ETS) TOEFL PBT 550点以上 | | | | | | | | | |
| 専門科目 | ・「ERE」(NPO法人日本経済学教育協会) B+ランク以上 ・「EREマクロ・ミクロ」(NPO法人日本経済学教育協会) B+ランク以上 | | | | | | | | | |
| 出席率の証明書 | ▲ | 日本語学校・専門学校等に所属したことがある者は、日本で在籍した全ての学校(日本語学校、専門学校等)の出席率が記載されている出席証明書。 ※大学の聴講生等、出席率の証明書を発行できない課程は除く。 | | | | | | | | |

●：提出必須 ▲：該当者は提出必須。詳細は「注意事項」参照。

法学研究科

| 出願書類 | 専攻 法律学 | 政治学 | 注意事項 | | |
|-----------------------------|-----------|-----|---|------|---|
| 志願票A票・宛名ハガキ | ● | ● | 〈本学指定〉インターネット受験申込後に印刷すること。 | | |
| 志願票B票 | ● | ● | 〈様式1〉記入方法はp.20参照。 | | |
| 卒業(修了)証明書 | ● | ● | 最終学歴の卒業(修了)証明書(見込み含む)。原本のみ(コピー不可)。 ※中国高等教育学生信息网(CHSIまたはCHSI中国学歴・学籍認証センター日本代理機構)が発行する「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」[学歴認証報告書]による提出も認める。 | | |
| 成績証明書 | ● | ● | 最終学歴の成績証明書。原本のみ(コピー不可)。 ※中国高等教育学生信息网(CHSIまたはCHSI中国学歴・学籍認証センター日本代理機構)が発行する「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」による提出も認める。 | | |
| 学士以上の学位を有する証明書 | ● | ● | 外国の大学・大学院の卒業(修了)者のみ。外国の大学等が発行した学士以上の取得が明記された証明書。原本のみ(コピー不可)。学位を有していない者は、「出願資格認定通知書」のコピーを提出すること。 ※卒業(修了)証明書に学士以上の学位を有する旨が明記されている場合、それを以て代えることができる。 ※CHSI(中国高等教育学生信息网)から発行した「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」による提出も認める。 | | |
| 出願資格審査認定書のコピー | ▲ | ▲ | 出願資格審査の通過者のみ。 | | |
| 研究計画書 | ● | ● | 〈様式5〉大学院で研究したいテーマに関する研究計画書、横書2,000字以内。末尾に、修了後の進路について200字程度で記すこと。 | | |
| 在留カード(両面)のコピー | ▲ | ▲ | 日本国内在住の外国籍の者のみ。 ※入試目的で日本に入国する外国人は、パスポート(写真掲載のページ)のコピーを提出すること。 | | |
| 実務上(又は社会的活動等)の経験及び能力に関する推薦書 | ▲ | ▲ | 〈様式6-3〉社会人方式のみ。原本を提出すること(コピー不可)。 | | |
| 所属長の許可書 | ▲ | ▲ | 〈様式11〉社会人方式のみ。 官公庁・企業・団体等において週の所定労働時間が20時間以上である者、またそれに類する者は、所属長の許可書を提出すること。 | | |
| 日本語能力に関する証明書 | ▲ | ▲ | ①または②に該当する者は、以下に指定する証明書のコピーを提出すること。 対象者 ① 外国の大学を卒業した外国籍の者 ② 出願書類審査を経て出願する外国籍の者 証明書 (i) 「日本留学試験」(EJU)「日本語」科目(記述を除く)成績表 (ii) 「日本語能力試験」(JLPT) 合否結果通知書、認定書または証明書 | | |
| 科目免除に関する証明書 | ▲ | ▲ | 試験科目の免除を希望する者のみ。指定した試験のランク・スコアを取得したことがわかる証明書をいずれか1つ提出することで対象の試験科目を免除する。 | | |
| | | | 専攻 | 免除科目 | 科目の免除に必要なランク・スコア |
| | | | 法律学専攻 | 専門科目 | ・ 法学検定(スタンダード〈中級〉)の合格証明書 ・ 法学検定(アドバンスト〈上級〉)の合格証明書 |
| | | | 政治学専攻 | 日本語 | ・ 「日本留学試験」(EJU)「日本語」科目(記述を除く)250点以上 ・ 「日本語能力試験」(JLPT) N1合格 ※対象試験：2024年度実施分以降。 |
| | | 英語 | ・ 「英検」(日本英語検定協会) 準1級以上合格 ・ 「TOEIC」(IIBC) 730点以上 ・ 「TOEFL」(ETS) TOEFLiBT80点以上 ・ 「TOEFL」(ETS) TOEFLPBT550点以上 ※対象試験：2024年度実施分以降。 | | |
| 出席率の証明書 | ▲ | ▲ | 日本語学校・専門学校等に所属したことがある者は、日本で在籍した全ての学校(日本語学校、専門学校等)の出席率が記載されている出席証明書。 ※大学の聴講生等、出席率の証明書を発行できない課程は除く。 | | |

●：提出必須 ▲：該当者は提出必須。詳細は「注意事項」参照。

外国語学研究科

| 出願書類 | 専攻 文化学 中国言語 文化学 | 英語学 | 文化学 日本語 文化学 | 注意事項 | | |
|-----------------|--------------------------|--|-------------------|---|------|--|
| 志願票A票・宛名ハガキ | ● | ● | ● | 〈本学指定〉インターネット受験申込後に印刷すること。 | | |
| 志願票B票 | ● | ● | ● | 〈様式1〉記入方法はp.20参照。 | | |
| 卒業(修了)証明書 | ● | ● | ● | 最終学歴の卒業(修了)証明書(見込み含む)。原本のみ(コピー不可)。 ※中国高等教育学生信息网(CHSIまたはCHSI中国学歴・学籍認証センター日本代理機構)が発行する「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」[学歴認証報告書]による提出も認める。 | | |
| 成績証明書 | ● | ● | ● | 最終学歴の成績証明書。原本のみ(コピー不可)。 ※中国高等教育学生信息网(CHSIまたはCHSI中国学歴・学籍認証センター日本代理機構)が発行する「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」による提出も認める。 | | |
| 学士以上の学位を有する証明書 | ● | ● | ● | 外国の大学・大学院の卒業(修了)者のみ。外国の大学等が発行した学士以上の取得が明記された証明書。原本のみ(コピー不可)。学位を有していない者は「出願資格認定通知書」のコピーを提出すること ※卒業(修了)証明書に学士以上の学位を有する旨が明記されている場合、それを以て代えることができる。 ※CHSI(中国高等教育学生信息网)から発行した「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」による提出も認める。 | | |
| 出願資格認定書のコピー | ▲ | ▲ | ▲ | 出願資格審査の通過者のみ。 | | |
| 志願理由書 | ● | ● | ● | 〈様式4〉本学大学院を志願する理由書、横書500字以内。 | | |
| 研究計画書 | ● | ● | ● | 〈様式5〉大学院で研究したいテーマに関する研究計画書、横書2,000字以内。 | | |
| 在留カード(両面)のコピー | ▲ | ▲ | ▲ | 日本国内在住の外国籍の者のみ。※入試目的で日本に入国する外国人は、パスポート(写真掲載のページ)のコピーを提出すること。 | | |
| 推薦書 | ▲ | ▲ | ▲ | 〈様式6-2〉社会人方式(現職教員1年修了コース)のみ。 | | |
| 日本語能力に関する証明書 | ▲ | ▲ | ▲ | 「日本語」科目の免除または得点換算を希望する者のみ。指定の外部試験のランク・スコアを取得したことがわかる証明書(EJUは成績確認書)をいずれか1つ提出することで、対象の試験科目を免除、または得点換算する。 | | |
| | | | | 専攻 | 対象科目 | 得点換算対象試験 |
| | | | | 中国言語文化学専攻 | 日本語 | ・「日本留学試験」(EJU)「日本語」科目(記述を除く)のスコア ・「日本語能力試験」(JLPT)のランク |
| | | | | 専攻 | 免除科目 | 科目の免除に必要なランク・スコア |
| 英語学専攻 | 日本語 | ・「日本語能力試験」(JLPT) N2以上合格 ※その他の試験で出願の場合は、出願前に入学センターまでご相談ください。 | | | | |
| 日本語文化学専攻 | | ・「日本留学試験」(EJU)「日本語」科目(記述を除く)250点以上 ・「日本語能力試験」(JLPT) N1合格 | | | | |
| 英語能力に関する証明書のコピー | | ● | | 英語能力に関する試験のスコアがわかる証明書のコピー。 英語学専攻の外国語科目の成績評価は、英語能力に関する試験の点数をもって外国語科目の点数とする。受験者は、入学試験前にあらかじめ、以下のいずれか1つを受験し基準スコアを取得しておく必要がある(入試当日の筆記試験は行いません)。なお出願日から遡り2年前までに実施されたテストに限る。また、出願時に提出したコピーの原本は、面接試験の際に必ず持参すること(忘れた場合は「0点」扱いとなる)。→TOEIC:550、TOEFL(PBT):490、TOEFL(iBT):60、TOEFL(CBT):170、IELTS:4.0 | | |
| 中国語能力に関する証明書 | ▲ | | | 現職教員コースを希望する者のみ。 一定の中国語の学力(新HSK5級・中国語検定2級及びそれに準ずる資格を1つ)を有する証明書のコピー。 | | |
| 出席率の証明書 | ▲ | ▲ | ▲ | 日本語学校・専門学校等に所属したことのある者は、日本で在籍した全ての学校(日本語学校、専門学校等)の出席率が記載されている出席証明書。 ※大学の聴講生等、出席率の証明書を発行できない課程は除く。 | | |

●：提出必須 ▲：該当者は提出必須。詳細は「注意事項」参照。

アジア地域研究科

| 出願書類 | 専攻 アジア 地域 研究 | 注意事項 | | | | |
|----------------|--|---|------|------------------|-----|--|
| 志願票A票・宛名ハル | ● | 〈本学指定〉インターネット受験申込後に印刷すること。 | | | | |
| 志願票B票 | ● | 〈様式1〉記入方法はp.20参照。 | | | | |
| 卒業(修了)証明書 | ● | 最終学歴の卒業(修了)証明書(見込み含む)。原本のみ(コピー不可)。 ※中国高等教育学生信息网(CHSIまたはCHSI中国学歴・学籍認証センター日本代理機構)が発行する「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」[学歴認証報告書]による提出も認める。 | | | | |
| 成績証明書 | ● | 最終学歴の成績証明書。原本のみ(コピー不可)。 ※中国高等教育学生信息网(CHSIまたはCHSI中国学歴・学籍認証センター日本代理機構)が発行する「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」による提出も認める。 | | | | |
| 学士以上の学位を有する証明書 | ● | 外国の大学・大学院の卒業(修了)者のみ。外国の大学等が発行した学士以上の取得が明記された証明書。原本のみ(コピー不可)。学位を有していない者は、「出願資格認定通知書」のコピーを提出すること。 ※卒業(修了)証明書に学士以上の学位を有する旨が明記されている場合、それを以て代えることができる。 ※CHSI(中国高等教育学生信息网)から発行した、「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」による提出も認める。 | | | | |
| 出願資格認定書のコピー | ▲ | 出願資格審査の通過者のみ。 | | | | |
| 志願理由書 | ● | 〈様式4〉本学大学院を志願する理由書、横書500字以内。 | | | | |
| 研究計画書 | ● | 〈様式5〉大学院で研究したいテーマに関する研究計画書、横書2,000字以内。 | | | | |
| 在留カード(両面)のコピー | ▲ | 日本国内在住の外国籍の者のみ。 ※入試目的で日本に入国する外国人は、パスポート(写真掲載のページ)のコピーを提出すること。 | | | | |
| 卒業論文・要旨 | ▲ | 卒業論文(修士号取得者は修士論文)(コピー)1部とその概要(2,000字程度)。卒業論文のない者は学部時の研究テーマに関する概要(4,000字程度)を提出すること。 | | | | |
| 日本語能力に関する証明書 | ▲ | ①または②に該当する者は、以下に指定する証明書のコピーを提出すること。 (本研究科研究生を除く) 対象者 ① 外国の大学を卒業した外国籍の者 ② 出願書類審査を経て出願する外国籍の者 証明書 (i) 「日本留学試験」(EJU)「日本語」科目(記述を除く)成績表 (ii) 「日本語能力試験」(JLPT)合否結果通知書、認定書または証明書 | | | | |
| 科目免除に関する証明書 | ▲ | 試験科目の免除を希望する者のみ。指定した試験のランク・スコアを取得したことがわかる証明書をいずれか1つ提出することで対象の試験科目を免除する。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">免除科目</th> <th>科目の免除に必要なランク・スコア</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日本語</td> <td>・「日本留学試験」(EJU)「日本語」科目(記述を除く)250点以上 ・「日本語能力試験」(JLPT)N1合格 ※対象試験：日本留学試験(EJU)は2024年度実施分以降。</td> </tr> </tbody> </table> | 免除科目 | 科目の免除に必要なランク・スコア | 日本語 | ・「日本留学試験」(EJU)「日本語」科目(記述を除く)250点以上 ・「日本語能力試験」(JLPT)N1合格 ※対象試験：日本留学試験(EJU)は2024年度実施分以降。 |
| 免除科目 | 科目の免除に必要なランク・スコア | | | | | |
| 日本語 | ・「日本留学試験」(EJU)「日本語」科目(記述を除く)250点以上 ・「日本語能力試験」(JLPT)N1合格 ※対象試験：日本留学試験(EJU)は2024年度実施分以降。 | | | | | |
| 出席率の証明書 | ▲ | 日本語学校・専門学校等に所属したことのある者は、日本で在籍した全ての学校(日本語学校、専門学校等)の出席率が記載されている出席証明書。 ※大学の聴講生等、出席率の証明書を発行できない課程は除く。 | | | | |

●：提出必須 ▲：該当者は提出必須。詳細は「注意事項」参照。

経営学研究科

| 専攻 出願書類 | 経営学 | 注意事項 | | |
|----------------|---|---|------|------------------|
| 志願票A票・宛名ハル | ● | 〈本学指定〉インターネット受験申込後に印刷すること。 | | |
| 志願票B票 | ● | 〈様式1〉記入方法はp.20参照。 | | |
| 卒業(修了)証明書 | ● | 最終学歴の卒業(修了)証明書(見込み含む)。原本のみ(コピー不可)。 ※中国高等教育学生信息网(CHSIまたはCHSI中国学歴・学籍認証センター日本代理機構)が発行する「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」[学歴認証報告書]による提出も認める。 | | |
| 成績証明書 | ● | 最終学歴の成績証明書。原本のみ(コピー不可)。 ※中国高等教育学生信息网(CHSIまたはCHSI中国学歴・学籍認証センター日本代理機構)が発行する「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」による提出も認める。 | | |
| 学士以上の学位を有する証明書 | ● | 外国の大学・大学院の卒業(修了)者のみ。外国の大学等が発行した学士以上の取得が明記された証明書。原本のみ(コピー不可)。学位を有していない者は、「出願資格認定通知書」のコピーを提出すること。 ※卒業(修了)証明書に学士以上の学位を有する旨が明記されている場合、それを以て代えることができる。 ※CHSI(中国高等教育学生信息网)から発行した「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」による提出も認める。 | | |
| 出願資格認定書のコピー | ▲ | 出願資格審査の通過者のみ。 | | |
| 志願理由書 | ▲ | 〈様式4〉社会人方式のみ。本学大学院を志願する理由書、横書500字以内。 | | |
| 研究計画書 | ● | 〈様式5〉大学院で研究したいテーマに関する研究計画書、横書2,000字以内。 | | |
| 在留カード(両面)のコピー | ▲ | 日本国内在住の外国籍の者のみ。 ※入試目的で日本に入国する外国人は、パスポート(写真掲載のページ)のコピーを提出すること。 | | |
| 職歴調書 | ▲ | 〈様式8〉社会人方式および出願資格審査通過者。 | | |
| 日本語能力に関する証明書 | ▲ | ①または②に該当する者は、以下に指定する証明書を提出すること。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">対象者</div> <ul style="list-style-type: none"> ① 外国の大学を卒業した外国籍の者 ② 出願書類審査を経て出願する外国籍の者 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">証明書</div> 「日本語能力試験」(JLPT)の「N1」もしくは「N2」の合格証明書。 | | |
| 科目免除に関する証明書 | ▲ | 試験科目の免除申請をする者のみ。以下のいずれかのランク・スコアを取得したことがわかる各種証明書のコピーを提出することで、英語試験科目を免除する。 ※対象試験：2024年度実施分以降。 | | |
| | | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">免除科目</th> <th>科目の免除に必要なランク・スコア</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">英 語</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・IELTSアカデミック・モジュール5.5以上 ・TOEFL iBT 60点以上 ・TOEIC L&R 700点以上 ・英検 準1級以上 </td> </tr> </tbody> </table> | 免除科目 | 科目の免除に必要なランク・スコア |
| 免除科目 | 科目の免除に必要なランク・スコア | | | |
| 英 語 | <ul style="list-style-type: none"> ・IELTSアカデミック・モジュール5.5以上 ・TOEFL iBT 60点以上 ・TOEIC L&R 700点以上 ・英検 準1級以上 | | | |
| 出席率の証明書 | ▲ | 日本語学校・専門学校等に所属したことのある者は、日本で在籍した全ての学校(日本語学校、専門学校等)の出席率が記載されている出席証明書。 ※大学の聴講生等、出席率の証明書を発行できない課程は除く。 | | |

●：提出必須 ▲：該当者は提出必須。詳細は「注意事項」参照。

スポーツ・健康科学研究科

| 出願書類 | 専攻 健康科学 スポーツ | 注意事項 |
|----------------|--------------------|---|
| 志願票A票・宛名ハル | ● | 〈本学指定〉インターネット受験申込後に印刷すること。 |
| 志願票B票 | ● | 〈様式1〉記入方法はp.20参照。 |
| 卒業(修了)証明書 | ● | 最終学歴の卒業(修了)証明書(見込み含む)。原本のみ(コピー不可)。 ※中国高等教育学生信息网(CHSIもしくはCHSI中国学歴・学籍認証センター日本代理機構)が発行する「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」[学歴認証報告書]による提出も認める。 |
| 成績証明書 | ● | 最終学歴の成績証明書。原本のみ(コピー不可)。 ※中国高等教育学生信息网(CHSIまたはCHSI中国学歴・学籍認証センター日本代理機構)が発行する「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」による提出も認める。 |
| 学士以上の学位を有する証明書 | ● | 外国の大学・大学院の卒業(修了)者のみ。外国の大学等が発行した学士以上の取得が明記された証明書。原本のみ(コピー不可)。学位を有していない者は、「出願資格認定通知書」のコピーを提出すること。 ※卒業(修了)証明書に学士以上の学位を有する旨が明記されている場合、それを以て代えることができる。 ※CHSI(中国高等教育学生信息网)から発行した「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」による提出も認める。 |
| 出願資格認定書のコピー | ▲ | 出願資格審査の通過者のみ。 |
| 志願理由書 | ● | 〈様式4〉本学大学院を志願する理由書、横書500字以内。 |
| 在留カード(両面)のコピー | ▲ | 日本国内在住の外国籍の者のみ。 ※入試目的で日本に入国する外国人は、パスポート(写真掲載のページ)のコピーを提出すること。 |
| 卒業論文 | ▲ | 一般方式のみ。卒業論文、またはそれに相当する論文のコピー。 |
| 推薦書 | ▲ | 〈様式6-2〉社会人方式(現職教員1年修了コース)のみ。 |
| 職歴調書 | ▲ | 〈様式8〉社会人方式のみ。 |
| 社会活動・経験概要 | ▲ | 〈様式9〉社会人方式のみ。横書1,000字以内。 |
| 出席率の証明書 | ▲ | 日本語学校・専門学校等に所属したことのある者は、日本で在籍した全ての学校(日本語学校、専門学校等)の出席率が記載されている出席証明書。 ※大学の聴講生等、出席率の証明書を発行できない課程は除く。 |

●：提出必須 ▲：該当者は提出必須。詳細は「注意事項」参照。

5. 志願票の記入例

・黒の消えないボールペンを用いて、楷書ではっきりと記入してください。

| XXXX 年度 大東文化大学大学院志願票(B 票) | | | | 出願資格審査 ※事務記入欄 | |
|--|---|--|---------------------|----------------------------------|-------------|
| 入試区分 (○を記入) | 秋季 / 春季 / 3月 / 7月 | 研究科・専攻 | 経済学 | 研究科 | 経済学 専攻 |
| 入試方式 (○を記入) | 一般 / 留学生 推薦 / 社会人 | 方式 | 課程 (○を記入) | 前期(修士)課程 / 後期課程 | |
| 専攻科目 | 理論経済学研究指導 | | 希望する 研究指導教員 | (第1希望) | 文化 太郎 |
| コース選択 (希望者のみ○を記入) | <input type="radio"/> 公共政策学専修コース <input type="radio"/> 現職教員1年修了コース | | (第2希望) | *アジア地域研究 科・スポーツ・健康 科の研究科のみ | |
| 選択科目 (希望する科目に○を記入) | 外国語科目 | 日本語 / 中国語 / 英語 / その他()語 | 科目免除 (対象者のみ○を記入) | <input type="radio"/> | |
| | 経済学専攻 | マクロ経済学 / ミクロ経済学 / 計量経済学 | 科目免除 (対象者のみ○を記入) | <input type="radio"/> | |
| | 専門科目 | 憲法/行政法/税法/刑法/民法/会社法/商法/労働法/経済法 刑事訴訟法/民事訴訟法/国際法/法哲学/法社会学/英米法 | 科目免除 (対象者のみ○を記入) | <input type="radio"/> | |
| フリガナ | ダイトウ ヒカル | | 学籍番号 | *大東文化大学出身者のみ(研究生含む) | |
| 氏名 | 大東 光 | | 2 | 0 | 1 2 3 4 5 6 |
| 生年月日 (西暦) | 2003年 12月 1日生 (23歳*) *入学時点 | | 国籍 | 日本国 | |
| 現住所 | 〒175 - 8571 東京都板橋区高島平1-9-1 ダイトウアパート101号室 | | TEL. | 03 (5399) 7800 | |
| | | | E-mail. | grad@jm.daito.ac.jp | |
| 国内連絡先 *海外出願者のみ記入 | 続柄 | フリガナ 氏名 | 現住所 | 〒 () TEL. () | |
| 学 歴 (高等学校から現在に至るまで、日本語学校・研究生・専門学校等もすべて記入すること) | | | | | |
| 学校名 | 学位 | 在 学 期 間 | | | |
| 大東文化大学第一 高等学校 | | 2018年 | ~ | 2021年 | |
| | | 4月 | | 3月 | |
| 大東文化大学 経済学部 経済学科 | 学 士 | 2021年 | ~ | 2025年 | |
| | | 4月 | | 3月 | |
| 大東文化語学学校 | なし | 2025年 | ~ | 2026年 | |
| | | 4月 | | 3月 | |
| | | 年 | ~ | 年 | |
| | | 月 | ~ | 月 | |
| | | 年 | ~ | 年 | |
| | | 月 | ~ | 月 | |
| 職 歴 (書ききれない場合は裏面に記入すること) | | | | | |
| 勤務先 | 職種 | 雇用形態 | 在 職 期 間 | | |
| なし | | 正規/非正規 | 年 | ~ | 年 |
| | | | 月 | | 月 |
| | | 正規/非正規 | 年 | ~ | 年 |
| | | | 月 | | 月 |

【専攻科目】【希望する研究指導教員】
※「8.試験概要」の各研究科ページを確認すること。

【コース選択】
※各コースを希望する者は○を記入する。
※「公共政策学専修コース」は経済学専攻または政治学専攻に限る。
※「現職教員1年修了コース」を設けている専攻に限る(「3.出願資格」参照)。

【科目免除】
※科目免除の対象となる者は○をつけてください。免除要件等については、p.12~19「出願書類」の各研究科・専攻ページを確認すること。

【選択科目】
※「8.試験概要」の各研究科ページを確認すること。一択の場合であっても「○」をつけること。

出願時点において本学在学学生である者、または入学予定年度から遡って5年以内に本学を卒業(修了)した者は学籍番号を記入すること(研究生・科目等履修生含む)。

高等学校から順に現在に至るまでの学歴を記入してください。日本語学校、研究生、専門学校、科目等履修生なども記入してください。

職歴がない場合は「なし」と記入する。

6. 試験会場・アクセスマップ

・試験会場：東京板橋キャンパス (<https://www.daito.ac.jp/access/itabashi.html>)

板橋

キャンパス周辺MAP



※試験当日の入構可能時間は **午前9:00以降** とします。

※試験実施の教室は、試験当日に掲示でお知らせします。

※試験開始が2時限目の受験生は、受験者控室を利用できます。受験者控室は試験会場の掲示でお知らせします。

交通機関

■都営地下鉄三田線西台駅(西口)下車 徒歩9分

JR東京駅・JR上野駅方面から山手線巣鴨駅下車、都営地下鉄三田線乗り換え
(東京—巣鴨/約19分・上野—巣鴨/約11分)
西台駅は都営地下鉄三田線巣鴨駅より9つ目(約17分)

■東武東上線東武練馬駅(北口・東口)下車 大東文化会館より 無料スクールバス約7分

※試験当日も運行します。

東武練馬駅は池袋駅より7つ目(約14分)

(注) 東武練馬駅には普通(各駅停車)のみ停車します。

■路線バス(国際興業バス)

大東文化大学下車(成増駅北口—赤羽駅西口または志村三丁目駅)

高島六の橋下車(東武練馬駅—浮間舟渡駅)

7. 受験上の諸注意

■ 試験当日について

- ・オンライン受験票を必ず携帯してください。
- ・スマートフォン等は試験教室に入る前に電源を切っておいてください。時計として使用することはできません。時計を必要とする場合は別途用意してください。(辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするものを除く)
- ・出願時に届け出た研究科・専攻や入試方式・選択科目等の変更はできません。
- ・試験時間内の答案提出、退室は認めません。試験中の発病等やむを得ない場合は、手を挙げて監督者の指示に従ってください。ただし一時退室が認められた場合でも試験教室以外での受験はできません。また、一時退室をした場合の試験時間の延長は認めません。
- ・辞書・辞典類の持込可否については、各専攻の試験概要 (p.23以降) を参照してください。
※全研究科電子辞書の持込はできません。
- ・感染症(新型コロナウイルス等)への対応については下記URLを確認の上受験してください。

URL https://www.daito.ac.jp/education/graduate_school/

■ 書道(実技)の受験者について

- ・書道学専攻の実技試験を受験する者は、使い慣れた書道用具(練習用および清書用の半紙、墨汁の使用可)および筆記用具を持参してください。ただし罫線の引かれた下敷は使用不可とします。
- ・実技試験は専用教室で行います。筆記試験終了後、別の教室に移動していただきます。

8. 試験概要

文学研究科

〔日本文学専攻〕

1. 専攻科目に対応する研究指導教員一覧表

| 専攻科目 | 指導教員名 | 研究分野 |
|--------------|-------|---------|
| 古典文学Ⅰ（上代・中古） | 山口 敦史 | 日本上代文学 |
| 古典文学Ⅱ（中世・近世） | 田村 正彦 | 日本中世文学 |
| | 藤井 史果 | 日本近世文学 |
| 近代文学 | 木村 陽子 | 日本近現代文学 |
| | 滝口 明祥 | 日本近現代文学 |
| | 藤尾 健剛 | 日本近現代文学 |
| 日本語学 | 富樫 純一 | 日本語学 |

2. 試験科目および試験時間

| 入試方式 | 試験内容 | | |
|-------|---|---|----------------|
| | 1時限目 10:00～11:00* | 2時限目 11:30～13:00 | 3時限目 14:00～ |
| 一般方式 | 外国語科目 英語／中国語／日本語（換算）*から1科目選択。 ※母語以外の外国語を選択すること。 ※外国人留学生は「日本語」を選択すること。 | 専門科目 古典文学・近現代文学・文学史 | 面接 |
| 社会人方式 | — | 小論文 古典文学・近現代文学・日本語学のいずれかに関する問題（1,200字以内）。 | |

*外国人留学生は、筆記試験に代えて「日本語能力試験（JLPT）または日本留学試験（EJU）」のランク・スコアを以て得点換算とするため、「外国語科目（日本語）」の筆記試験は実施しない。

※一般方式のみ、語学辞書（電子辞書不可）を1冊のみ持込可。

〔中国学専攻〕

1. 専攻科目に対応する研究指導教員一覧表

| 専攻科目 | 指導教員名 | 研究分野 |
|------|-------|----------------|
| 中国哲学 | 高橋 睦美 | 中国道家思想・『老子』注釈史 |
| | 宮井 里佳 | 仏教学・中国仏教(中世) |
| 中国文学 | 大橋 由治 | 中国文言小説 |
| | 小塚 由博 | 中国文学(明・清) |
| 中国史学 | 小尾 孝夫 | 中国中古史 |

2. 試験科目および試験時間

| 入試方式 | 試験内容 | | |
|-------|--|------------------------------------|----------------|
| | 1時限目 10:00～11:00 | 2時限目 11:30～13:00 | 3時限目 14:00～ |
| 一般方式 | 外国語科目 英語／中国語／日本語 から1科目選択。 ※母語以外の外国語を選ぶこと。 | 専門科目 中国学設問、中国学読解 | 面接 |
| 社会人方式 | — | 小論文 中国の哲学・文学のいずれかに関して論述。 | |

※ 辞書等の持込は不可。

〔英文学専攻〕

1. 専攻科目に対応する研究指導教員一覧表

| 専攻科目 | 指導教員名 | 研究分野 |
|-------|---------|--------------------|
| 英米文学 | 菊池 かおり※ | 英文学・文化 |
| | 里見 繁美 | アメリカ文学・比較文学 |
| | 日野原 慶 | 現代アメリカ小説 |
| | 藤村 希 | アメリカ文学 |
| 英語学 | 小池 剛史 | 英語史(特に古英語)、ウェールズ語学 |
| 英米文化論 | 河野 芳英 | 文学・英国児童文学 |

※菊池かおり准教授の指導を希望する場合は、出願前に入学センターへ必ず問い合わせること。

2. 試験科目および試験時間

| 入試方式 | 試験内容 | | |
|-------|----------------------------|---------------------------|----------------|
| | 1時限目 10:00～11:00 | 2時限目 11:30～12:30 | 3時限目 14:00～ |
| 一般方式 | 専門科目1 英米文学、研究テーマ | 専門科目2 英米文学史、英語学 | 面接 |
| 社会人方式 | 基礎英語 | — | |

※ 辞書等の持込は不可。

※ 上記の試験内容に加え、社会人方式は「書類審査」を評価対象とする。

〔書道学専攻〕

1. 専攻科目に対応する研究指導教員一覧表

| 専攻科目 | 指導教員名 | 研究分野 |
|--------|-------|--------------------|
| 中国書学 | 河内 利治 | 美学芸術学、中国書学、明清文人 |
| | 藤森 大雅 | 中国書道史 |
| 日本書学 | 高橋 利郎 | 日本書道史、日本の書をめぐる文化環境 |
| 中国書法 | 角田 健一 | 中国書法、中国書学 |
| | 植松 浩祥 | 中国明清代の書法 |
| | 綿引 浩一 | 篆書・篆刻 |
| 日本書道 | 西田 健 | 仮名作品制作 |
| 書跡文化財学 | 丸山 猶計 | 日本書道史 |

2. 試験科目および試験時間

| 入試方式 | 試験内容 | | | |
|-------|--|---------------------------------|---|---------------------|
| | 1時限目 9:30～10:30 | 2時限目 10:40～11:40 | 3時限目 12:30～14:00 | 4時限目 15:30～17:00 |
| 一般方式* | 外国語科目 英語／中国語／日本語から1科目 選択。 ※母語以外の外国語を選択すること。 ※外国人留学生は「日本語」を選択する こと。 | 専門科目 書学書道史 〈日本・中国〉 | 書道科目 「臨書・創作」・「臨書・小論文」から 1科目選択。 【臨書】 漢字・仮名のいずれか 半紙1点 【創作】 半切(小画仙半切)1点 【小論文】 1,000字以内 | 面接 |
| 社会人方式 | — | | | |

*一般方式における「外国語科目」と「専門科目」は、連続して2科目を受験するものとする。

● 辞書、書道用具等の持込について

「外国語科目」および「小論文」のみ語学辞書の持込を認める（電子辞書不可）。

書道学専攻の実技試験を受験する者は、使い慣れた書道用具（練習用および清書用の半紙、墨汁の使用可）および筆記用具を持参してください。ただし罫線の引かれた下敷は使用不可とします。

● 研究指導教員の選定について

研究指導教員は、志願者の研究計画にあわせて、入学後に希望の指導教員を調査の上、決定する。

※入学後は原則として指導教員を変更することができない。

[教育学専攻]

1. 専攻科目に対応する研究指導教員一覧表

| 専攻科目 | 指導教員名 | 研究分野 |
|------|---------|----------------------|
| 教育学 | 一盛 真 | 教育学・思想史 |
| | 松田 洋介 | 教育社会学 |
| | 中村 清二 | 教育方法学(民主主義教育論・道徳教育論) |
| | 中村 麻由子 | 教育哲学・教育臨床学 |
| | 山中 吾郎 | 教科教育学(国語) |
| | 杉田 明宏 | 社会心理学・平和心理学 |
| | 飯牟礼 悦子※ | 生涯発達心理学 |
| | 北風 菜穂子 | 臨床心理学 |
| | 呉 裁喜 | 保健福祉学 |
| | 石淵 聡 | 芸術学・舞踏美学 |

※飯牟礼悦子准教授の指導を希望する場合は、出願前に入学センターへ必ず問い合わせること。

2. 試験科目および試験時間

| 入試方式 | 試験内容 | | |
|-------|--|--------------------------|----------------|
| | 1時限目 10:00～11:00 | 2時限目 11:30～12:30 | 3時限目 14:00～ |
| 一般方式 | 外国語科目 日本語／英語から1科目選択。 ※母語以外の外国語を選択すること。 ※外国人留学生は「日本語」を選択すること。 | 専門科目 教育学、教育心理学 | 面接 |
| 社会人方式 | — | 小論文 教育問題、社会問題 | |

※ 辞書等の持込は不可。

● 研究指導教員の選定について

研究指導教員は、志願者の研究計画にあわせて、入学後に希望の指導教員を調査の上、決定する。

経済学研究科

〔経済学専攻〕

1. 専攻科目に対応する研究指導教員一覧表

| 専攻科目 | 指導教員名 | 研究分野 | 公共政策学 コース担当 |
|--------------|--------|--------------|----------------|
| 理論経済学研究指導 | 池田 剛士 | 産業組織論、流通経済論 | |
| | 角田 保 | 応用ミクロ経済学 | |
| | 大浦 あすか | 経済成長論 | |
| 経済史研究指導 | 中村 宗悦 | 近現代日本経済史 | |
| 経済政策研究指導 | 顧 濤 | マクロ経済学 | |
| 国際経済研究指導 | 内藤 二郎 | 現代中国経済論 | ○ |
| 金融研究指導 | 郡司 大志 | マクロ経済学 | |
| 財政研究指導 | 布袋 正樹 | 財政学 | ○ |
| 社会保障研究指導 | 大杉 由香 | 近代日本経済史、社会福祉 | |
| | 濱本 知寿香 | 社会保障論、社会福祉 | |
| 消費者政策・法制研究指導 | — | — | |
| 資源経済学研究指導 | — | — | |
| 通訳論研究指導 | — | — | |

- ※ 1. 志願者の研究計画にあわせて、研究科が指導教員を指定する場合がある。
 ※ 2. 希望する指導教員のシラバスを熟読すること。(シラバスは、本学ホームページから参照いただけます)。
 [本学HP ▶▶▶ DBポータル ▶▶▶ ゲストとしてWebシラバス閲覧]

2. 試験科目および試験時間

| 入試方式 | 試験内容 | | |
|-------|---|--|----------------|
| | 1時限目 10:00～11:00 | 2時限目 11:30～12:30 | 3時限目 14:00～ |
| 一般方式 | 外国語科目 日本語／英語 から1科目選択。 ※母語以外の外国語を選択すること。 | 専門科目 ミクロ経済学／マクロ経済学／計量経済学から 1科目を選択。 | 面接 |
| 社会人方式 | — | 小論文 希望する研究指導科目に関する内容 | |

- ※ 1. 「外国語科目」の試験のみ、語学辞書(電子辞書不可)を1冊のみ持込可とする。
 ※ 2. 専門科目の試験問題は、それぞれ特定のテキストの範囲から出題する。テキスト名および出題範囲は本学大学院HP(下記URL参照)で確認すること。なお試験時のテキストの持込は不可とする。
 [URL] https://www.daito.ac.jp/education/graduate_school/admission/points.html
 ※ 3. 以下のいずれかのランク・スコアを取得したことがわかる証明書(2024年度実施分以降)のコピーを提出することで、対象の各試験科目を免除する。ただし、通訳論研究指導を志望する者は免除しない。

| 免除科目 | 科目の免除に必要なランク・スコア | |
|-------|---|---|
| 外国語科目 | 日本語 | ・「日本留学試験」(EJU)「日本語」科目(記述を除く)250点以上 ・「日本語能力試験」(JLPT)N1合格 |
| | 英語 | ・「英検」(日本英語検定協会)準1級以上合格 ・「TOEIC」(IIBC)730点以上 ・「TOEFL」(ETS)TOEFLiBT80点以上 ・「TOEFL」(ETS)TOEFLPBT550点以上 |
| 専門科目 | ・「ERE」(NPO法人日本経済学教育協会)B+ランク以上 ・「EREマクロ・ミクロ」(NPO法人日本経済学教育協会)B+ランク以上 | |

法学研究科

〔法律学専攻〕

1. 専攻科目に対応する研究指導教員一覧表

| 専攻科目 | 指導教員名 | 研究分野 | 出題分野 |
|--------|--------|--------------|------|
| 公法演習 | 木原 正雄 | 行政法 | 行政法 |
| | 藤井 康博※ | 憲法、環境法 | 憲法 |
| | 森 稔樹 | 租税法、財政法、行政法 | 租税法 |
| 刑事法演習 | 奥田 菜津 | 刑法 | 刑法 |
| | 山本 紘之 | 刑法、医事法 | 刑法 |
| 民事法演習 | 王 学士 | 商法(会社法、保険法) | 商法 |
| | 萩原 基裕 | 民法(財産法) | 民法 |
| | 堀川 信一 | 民法 | 民法 |
| | 松原 孝明 | 民法 | 民法 |
| | 山口 志保 | 民法(契約法、消費者法) | 民法 |
| 社会法演習 | 滝原 啓允 | 労働法 | 労働法 |
| | 山本 裕子 | 経済法 | 経済法 |
| 国際法演習 | — | — | — |
| 基礎法学演習 | 河野 良継 | 法社会学、比較法文化論 | 法社会学 |
| | 吉永 圭※ | 法哲学、法思想史 | 法哲学 |

※藤井康博教授、吉永圭教授の指導を希望する場合は、出願前に入学センターへ必ず問い合わせること。

※研究分野のミスマッチを防ぐために、出願の前月までの事前相談または大学院進学相談会への参加を推奨します。

2. 試験科目および試験時間

| 入試方式 | 試験内容 | | |
|-------|---|---|-------------------------|
| | 1時限目 10:00～11:00 | 2時限目 11:30～12:30 | 3時限目 14:00～ |
| 一般1方式 | 外国語科目 英語／独語／日本語から1科目選択。 ※母語以外の外国語を選ぶこと。 | 専攻科目 出願時に以下から1科目を選択。 公法演習／刑事法演習／民事法演習／社会法演習／基礎法学演習 ※希望する研究指導教員の「出題分野」(上記表参照)から出題する。 | 面接 ※筆記試験合格者のみ |
| 一般2方式 | 専門科目 出願時に、希望する研究指導教員の「出題分野」(上記表参照)以外の科目を、以下から1科目選択。 憲法／行政法／租税法／刑法／刑事訴訟法／民法／商法／労働法／経済法／法哲学／法社会学／英米法 | | |
| 社会人方式 | — | 小論文 希望する研究指導科目に関する内容 | |

※1. 「外国語科目」は語学辞書(電子辞書不可)を1冊のみ持込可。

※2. 上記の試験内容に加え、社会人方式は「書類審査」を評価対象とする。

※3. 面接試験は筆記試験合格者のみ実施する。

※4. 以下のいずれかのランク・スコアを取得したことがわかる証明書のコピーを提出することで、「専門科目」を免除する。

| 免除科目 | 科目の免除に必要なランク・スコア |
|------|--|
| 専門科目 | ・法学検定(スタンダード〈中級〉)の合格証明書 ・法学検定(アドバンスト〈上級〉)の合格証明書 ※試験の実施時期は問わない。 |

〔政治学専攻〕

1. 専攻科目に対応する研究指導教員一覧表

| 専攻科目 | 指導教員名 | 研究分野 | 公共政策学 コース担当 |
|--------------|-------|----------------------|----------------|
| 政治学演習 | 坂部 真理 | 現代アメリカ政治、比較福祉政治、教育政策 | ○ |
| 日本政治史演習 | 武田 知己 | 日本政治外交史、対外政策決定論 | |
| 日本政治思想史演習 | 萩原 稔 | 近代日本政治思想史 | |
| 中国政治思想史演習 | — | — | |
| 西洋政治史演習 | 中根 一貴 | ヨーロッパ政治史、東中欧地域研究 | |
| 西洋政治思想史演習 | 岡田 拓也 | 西洋政治思想史 | |
| ロシア・旧ソ連政治史演習 | — | — | |
| 国際政治学演習 | 川名 晋史 | 国際政治学、安全保障論 | |
| 国際関係論演習 | 井上 浩子 | 国際関係学、東南アジア研究 | |
| 政治過程論演習 | 若林 悠 | 政治過程論、日本の官僚制 | ○ |
| 行政学演習 | 小林 大祐 | 行政学、比較都市政策 | ○ |
| 公共政策論演習 | — | — | |
| 現代地方政治演習 | 竹内 真雄 | 地方自治論、行政学 | ○ |
| 政治文化論演習 | — | — | |

※出願前の事前相談または大学院進学相談会への参加を推奨します。

2. 試験科目および試験時間

| 入試方式 | 試験内容 | | |
|-------|---|--|-------------------------|
| | 1時限目 10:00～11:00 | 2時限目 11:30～12:30 | 3時限目 14:00～ |
| 一般方式 | 外国語科目 日本語／英語から1科目選択。 ※母語以外の外国語を選ぶこと。 | 専攻科目 出願時に以下から1科目を選択。 政治学演習／日本政治史演習／日本政治思想史演習／西洋政治史演習／西洋政治思想史演習／国際政治学演習／国際関係論演習／政治過程論演習／行政学演習／現代地方政治演習 | 面接 ※筆記試験合格者のみ |
| 社会人方式 | — | 小論文 政治学分野に関する小論文 | |

※1. 「外国語科目」は語学辞書(電子辞書不可)を1冊のみ持込可。

※2. 上記の試験内容に加え、社会人方式は「書類審査」を評価対象とする。

※3. 面接試験は筆記試験合格者のみ実施する。

※4. 以下のいずれかのランク・スコアを取得したことがわかる証明書(2024年度実施分以降)のコピーを提出することで、対象の各試験科目を免除する。

| 免除科目 | 科目の免除に必要なランク・スコア | |
|-------|------------------|---|
| 外国語科目 | 日本語 | ・「日本語能力試験」(JLPT) N1合格 ・「日本留学試験」(EJU)「日本語」科目(記述を除く)250点以上 |
| | 英語 | ・「英検」(日本英語検定協会)準1級以上合格 ・「TOEIC」(IIBC)730点以上 ・「TOEFL」(ETS)TOEFLiBT80点以上 ・「TOEFL」(ETS)TOEFLPBT550点以上 |

外国語学研究所

〔中国言語文化学専攻〕

1. 専攻科目に対応する研究指導教員一覧表

| 専攻科目 | 指導教員名 | 研究分野 |
|---------|--------|------------------|
| 中国語学 | 秋山 淳 | 中国語学、認知言語学 |
| | 竹島 毅 | 中国語学校文法、教学法 |
| | 田村 新 | 中国語学、中国語文法学説史 |
| | 山口 直人 | 現代中国語文法、日中言語対照分析 |
| | 吉田 慶子※ | 通訳翻訳教育、日中言語文化交渉 |
| 中国語教育学 | 安藤 好恵 | 中国語学、中国語教育 |
| | 大島 吉郎※ | 日中言語対照研究 |
| | 趙 葵欣※ | 中国語文法、方言、言語類型論 |
| 中国言語文化学 | — | — |

※大島吉郎教授、趙葵欣教授、吉田慶子准教授の指導を希望する場合は、出願前に入学センターへ必ず問い合わせること。

2. 試験科目および試験時間

| 入試方式 | 試験内容 | | |
|-------|---|---|----------------|
| | 1時限目 10:00～11:00 | 2時限目 11:30～13:00 | 3時限目 14:00～ |
| 一般方式 | 外国語科目 中国語／日本語*／英語から1科目選択。 ※母語以外の外国語を選ぶこと。 ※外国人留学生は「日本語」を選択すること。 | 専攻科目 中国言語文化学 | 面接 |
| 社会人方式 | — | 専攻科目 中国言語文化学 【現職教員1年修了コース選択者】 中国言語文化学 | |

*外国人留学生は、筆記試験に代えて「日本語能力試験 (JLPT) または日本留学試験 (EJU)」のランク・スコアを以て得点換算とするため、「外国語科目 (日本語)」の筆記試験は実施しない。

※「外国語科目 (中国語・英語)」のみ語学辞書の持込を認める (電子辞書不可)。

[英語学専攻]

1. 専攻科目に対応する研究指導教員一覧表

| 専攻科目 | 指導教員名 | 研究分野 |
|-------|-------------|------------------|
| 英語学 | 鈴木 敬了 | 歴史英語学、コーパス言語学 |
| | 米山 聖子※ | 音声学・音韻論、言語習得 |
| 英語教育学 | 淡路 佳昌※ | 英語教育学、CALL |
| 言語文化学 | フランソワ ルーセル※ | 教育史、ジェンダー・スタディーズ |
| | 姫田 麻利子 | 社会言語学 |
| | モリス ジョン | 比較思想 |

※米山聖子教授、淡路佳昌教授、フランソワ ルーセル教授の指導を希望する場合は、出願前に入学センターへ必ず問い合わせること。

2. 試験科目および試験時間

| 入試方式 | 試験内容 | | |
|---------------------|---------------------|--|----------------|
| | 1時限目 10:00～11:00 | 2時限目 11:30～13:00 | 3時限目 14:00～ |
| 一般方式 | — | 専攻科目 出願時に以下から1科目を選択。 英語学／英語教育学／言語文化学 | 面接 |
| 留学生方式※ ¹ | 日本語 ※ ² | | |
| 社会人方式 | — | 専攻科目 小論文〔出願時に以下から1科目を選択。〕 英語学／英語教育学／言語文化学 | |
| | | 【現職教員1年修了コース選択者】 小論文〔出願時に以下から1科目を選択。〕 英語学／英語教育学／言語文化学 | |

※筆記試験は辞書等の持込不可。

※1. 外国人留学生は、必ず「留学生方式」で受験すること。

※2. 証明書のコピーを提出することで、以下の試験科目を免除する。

| 免除科目 | 科目の免除に必要なランク・スコア |
|------|--|
| 日本語 | ・「日本語能力試験」(JLPT) N2合格 ※その他の試験で出願の場合は、出願前に入学センターまでご相談ください。 ※対象試験：2024年度実施分以降。 |

〔日本語文化学専攻〕

1. 専攻科目に対応する研究指導教員一覧表

| 専攻科目 | 指導教員名 | 研究分野 |
|--------|--------|--------------|
| 日本語文化学 | 藏中 しのぶ | 日本文学、日中比較文学 |
| 応用日本語学 | 上村 圭介 | 言語政策論、日本語教育学 |
| | 須田 義治 | 現代日本語の文法 |
| | 田崎 敦子 | 日本語教育学、談話分析 |
| | 福盛 貴弘※ | 実験音声学・言語学 |

※福盛貴弘教授の指導を希望する場合は、出願前に入学センターへ必ず問い合わせること。

2. 試験科目および試験時間

| 入試方式 | 試験内容 | | |
|-------|---|---|----------------|
| | 1時限目 10:00～11:00 | 2時限目 11:30～12:30 | 3時限目 14:00～ |
| 一般方式 | 外国語科目 日本語／英語から1科目選択。 ※母語以外の外国語を選ぶこと。 | 専攻科目 出願時に以下から1科目を選択。 日本語文化学／応用日本語学 | 面接 |
| 社会人方式 | — | 専攻科目 出願時に以下から1科目を選択。 日本語文化学／応用日本語学 | |
| | | 【現職教員1年修了コース選択者】 出願時に以下から1科目を選択。 日本語文化学／応用日本語学 | |

※1. 外国語科目・専攻科目ともに辞書の持込は不可。

※2. 各種証明書(EJUは成績確認書)のいずれか1つのコピーを提出することで、以下の試験科目を免除する。

| 免除科目 | 科目の免除に必要なランク・スコア |
|------|--|
| 日本語 | ・「日本留学試験」(EJU)「日本語」科目(記述を除く)250点以上 ・「日本語能力試験」(JLPT)N1合格 ※対象試験:2024年度実施分以降。 |

アジア地域研究科

〔アジア地域研究専攻〕

1. 専攻科目に対応する研究指導教員一覧表

| 専攻科目 | 指導教員名 | 研究分野 |
|---------|------------------|-----------------------|
| アジア地域研究 | A.R.ウルック | 視覚文化、映画、写真、デザイン、芸術一般 |
| | 浦山 あゆみ | 中国文献文化、中国語学 |
| | 小高 泰 | 東南アジア地域研究(国際関係) |
| | 小尾 淳 | 宗教学、南アジア地域研究(インド) |
| | ギャレン ムロイ | 政治学、国際関係、平和安全保障論 |
| | 倉島 孝行 | 自然資源管理、東南アジア地域研究 |
| | 鈴木 真弥 | 社会学、地域社会(インド) |
| | 須田 敏彦 | 農業経済学、南アジア農村経済論、日本農業論 |
| | 高野 太輔 | 西アジア史 |
| | 滝口 明子 | 文化史 |
| | 新里 孝一 | 政治学(日本の政治思想及び政治文化) |
| | 廣江 倫子 | 香港法 |
| | 古川 宣子 | 朝鮮史、教育史 |
| | 松本 弘 | 中東地域研究 |
| | 兪 敏浩 | 現代中国論、東アジア国際関係論 |
| 吉村 武典 | 歴史学、地域研究(西アジア地域) | |

2. 試験科目および試験時間

| 入試方式 | 試験内容 | | |
|-------|---|------------------------|----------------|
| | 1時限目 10:00～11:00 | 2時限目 11:30～13:00 | 3時限目 14:30～ |
| 一般方式 | 外国語科目 英語／中国語／コリア語／タイ語／ベトナム語／ ヒンディー語／アラビア語／インドネシア語 から1科目選択。 ※母語以外の外国語を選ぶこと。 | 専攻科目 アジア地域研究 | 面接 |
| 留学生方式 | 外国語科目 英語／日本語から1科目選択。 ※母語以外の外国語を選ぶこと。 | | |
| 社会人方式 | — | 小論文 | |

※1. 「外国語科目」は語学辞書を1点のみ持込可。ただし、電子辞書の場合は専用機のみとし、スマートフォン・タブレットPC・ノートPCの使用は認めない。

※2. 以下の各種証明書のいずれか1つのコピーを提出することで、「日本語」科目を免除する。

| 免除科目 | 科目の免除に必要なランク・スコア |
|------|--|
| 日本語 | ・「日本留学試験」(EJU)「日本語」科目(記述を除く)250点以上 ・「日本語能力試験」(JLPT)N1合格 ※対象試験：日本留学試験(EJU)は2024年度実施分以降。 |

経営学研究科

〔経営学専攻〕

1. 専攻科目に対応する研究指導教員一覧表

| 専攻科目 | 指導教員名 | 研究分野 |
|---------------------|---------------|--------------------------------------|
| 経営学研究指導 | 國府 俊一郎 | 人的資源管理論、労働経済学、台湾経済 |
| | 白坂 亨 | 財務管理論、会計史 |
| | 高田 茂臣(春季のみ実施) | 経営史、企業家論 |
| | ダレン マクドナルド | 人的資源管理論、ダイバーシティ経営、質的研究方法論 |
| | 山田 敏之 ★ | 経営戦略論、経営組織論、イノベーション・マネジメント |
| マーケティング研究指導 | 五十嵐 正毅 | 広告論 |
| | 首藤 禎史 ★ | マーケティング、事業戦略論、商業経営論 |
| 知識・情報マネジメント 研究指導 | 崔 冬梅 ★ | 経営システム科学、eビジネス/オンライン消費行動、サービス・マネジメント |
| | 梶屋 聡 | ゲーム理論、意思決定論 |
| 会計学研究指導 | 中村 文彦 | 財務会計、国際会計、会計監査 |
| | 山口 貴史 | 財務会計、経営分析 |
| | 山崎 雅教 | 財務会計 |
| | 渡邊 直人 ★ | 管理会計、業績評価 |
| 税法研究指導 | 高沢 修一 ☆ | 税法学、税務会計論 |

★：夜間担当 ☆：昼間・夜間担当

2. 試験科目および試験時間

| 入試方式 | 試験内容 | | |
|-------|---------------------|--|----------------|
| | 1時限目 10:00～11:00 | 2時限目 11:30～13:30 | 3時限目 15:00～ |
| 一般方式 | 外国語科目 英語 | 専門科目 | 面接 |
| 留学生方式 | — | ①経営学の基礎 ②専攻科目(出願時に、経営学研究指導/マーケティング研究指導/知識・情報マネジメント研究指導/会計学研究指導/税法研究指導のいずれかを選択) | |
| 社会人方式 | — | 2時限目 11:30～12:30 小論文 出願時に選択した専攻科目(経営学研究指導/マーケティング研究指導/知識・情報マネジメント研究指導/会計学研究指導/税法研究指導のいずれか)に関する内容。 | |

※1. 「外国語科目」は英和辞典のみ持込可。ただし電子辞書の持込は認めない。

※2. 以下のいずれかのランク・スコアを取得したことがわかる証明書(2024年度実施分以降)のコピーを提出することで、英語試験科目を免除する。

| 免除科目 | 科目の免除に必要なランク・スコア |
|------|---|
| 英語 | <ul style="list-style-type: none"> ・IELTSアカデミック・モジュール5.5以上 ・TOEFL iBT 60点以上 ・TOEIC L & R 700点以上 ・英検 準1級以上 |

スポーツ・健康科学研究科

〔スポーツ・健康科学専攻〕

1. 専攻科目に対応する研究指導教員一覧表

| 専攻科目 | 指導教員名 | 研究分野 |
|----------|--------|-------------------------|
| スポーツ科学分野 | 宮城 修 | スポーツ生理学 |
| | 勝又 宏 | スポーツ運動学、運動学習科学 |
| | 川本 竜史 | スポーツバイオメカニクス |
| | 森 浩寿 | スポーツ法学、スポーツ政策学 |
| | 田中 博史 | スポーツ心理学・コーチング科学(バレーボール) |
| | 本間 俊行 | 体力科学、運動生理学、競技パフォーマンス分析 |
| 健康科学分野 | 築瀬 澄乃 | 放射線生物学、基礎老化学、分子生物学 |
| | 杉森 裕樹 | 予防医学・疫学・公衆衛生学 |
| | 日野 るみ | 病理学、分子病理学 |
| | 蕪木 智子 | 栄養学、栄養生理学 |
| | 後藤 孝也 | 細胞生物学 |
| | 水野 千奈津 | ウィメンズヘルス学 |
| | 平尾 磨樹 | 健康スポーツ医学 |

2. 試験科目および試験時間

| 入試方式 | 試験内容 | | |
|-------|---------------------|--|----------------|
| | 1時限目 10:00～11:00 | 2時限目 11:30～12:30 | 3時限目 14:00～ |
| 一般方式 | 外国語科目 英語 | 専攻科目 解答時に、以下の1科目を選択。 スポーツ科学分野/健康科学分野 | 口述試験 |
| 社会人方式 | — | | |

※持込可能な辞書類(電子辞書の持込は不可)。
 ○外国語科目—英和辞典、和英辞典(学習用の辞書に限る。)
 ○専門科目—なし

9. 合格発表

| 入試区分 | 合格発表日時 | インターネットによる合否照会期間 |
|------|----------------------|-----------------------|
| 秋季入試 | 2025年10月24日(金) 10:00 | 合格発表日～10月26日(日) 23:59 |
| 春季入試 | 2026年 2月20日(金) 10:00 | 合格発表日～ 2月22日(日) 23:59 |
| 3月入試 | 2026年 3月13日(金) 10:00 | 合格発表日～ 3月15日(日) 23:59 |

〔インターネットによる合否照会方法〕

- ・合否結果の照会は「申込確認」画面(下記URL参照)より確認してください。

【URL】 <https://exam-entry.52school.com/daito-g/mypage?locale=ja>

※合否照会には出願登録時の受付番号が必要となるため、必ず控えておいてください。

- ・合格通知書等の入学手続き書類の送付は行いません。また本学への電話による合否結果の問い合わせにも応じません。

10. 入学手続き

〔入学手続き期間〕

| 入試区分 | 入学手続き期間 |
|------|----------------------------|
| 秋季入試 | 合格発表日～2025年11月 5日(水) 23:59 |
| 春季入試 | 合格発表日～2026年 3月 5日(木) 23:59 |
| 3月入試 | 合格発表日～2026年 3月19日(木) 23:59 |

- ・本学大学院HP「合格者発表ページ」(下記URL)にアクセスし、「3. 大学院入学試験合格者のみなさまへ」を確認してください。

【URL】 https://www.daito.ac.jp/education/graduate_school/news/details_30003.html

入学手続きメニュー画面は、下記URLよりアクセスできます。

【URL】 <https://exam-entry.52school.com/enrolldaito-g/enrollment/login>

合格発表後の入学手続き方法や入学までの流れは、「合格者サイト」に掲載する『大学院入学手続き要項』をご確認ください。

【URL】 <http://contact.daito.ac.jp/gs-freshman/>

- ・入学手続き期間終了後の入学手続きは一切受理できません。指定の期日までに入学手続きを行わなかった場合は入学意思を放棄したものとみなし、当該入試による入学資格を失います。締切日には十分に注意してください。
- ・入学に必要な費用は、所定の振込用紙を用いて銀行振込をしてください。
- ・大学院入学者学費、諸会費一覧(p.37)を参照してください。
- ・入学手続き後に入学辞退する場合には、『大学院入学手続き要項』をご確認ください。

11. 学費・奨学金制度

学費・諸会費

| 研究科名 | 専攻名 | 課程 | A～G 合計額 | 分納1 | 分納2 | A 入学金 | B 授業料 | C 教育充実費 | D 実習費 | E 研究費 | F 安全互助会費 | G 学会費 |
|----------------------|-----------------|------|------------|---------|---------|----------|----------|------------|----------|----------|-------------|----------|
| 文学 研究科 | 日本文学専攻 | 前期課程 | 965,100 | 595,450 | 369,650 | 220,000 | 530,000 | 179,300 | — | 30,000 | 1,800 | 4,000 |
| | 中国学専攻 | 前期課程 | 965,100 | 595,450 | 369,650 | 220,000 | 530,000 | 179,300 | — | 30,000 | 1,800 | 4,000 |
| | 英文学専攻 | 修士課程 | 967,100 | 597,450 | 369,650 | 220,000 | 530,000 | 179,300 | — | 30,000 | 1,800 | 6,000 |
| | 書道学専攻 | 前期課程 | 1,015,100 | 620,450 | 394,650 | 220,000 | 530,000 | 179,300 | 50,000 | 30,000 | 1,800 | 4,000 |
| | 教育学専攻 | 修士課程 | 968,100 | 598,450 | 369,650 | 220,000 | 530,000 | 179,300 | — | 30,000 | 1,800 | 7,000 |
| 経済学 研究科 | 経済学専攻 | 前期課程 | 961,100 | 591,450 | 369,650 | 220,000 | 530,000 | 179,300 | — | 30,000 | 1,800 | — |
| 法学 研究科 | 法律学専攻 | 前期課程 | 964,100 | 594,450 | 369,650 | 220,000 | 530,000 | 179,300 | — | 30,000 | 1,800 | 3,000 |
| | 政治学専攻 | 前期課程 | 964,100 | 594,450 | 369,650 | 220,000 | 530,000 | 179,300 | — | 30,000 | 1,800 | 3,000 |
| 外国語学 研究科 | 中国言語 文化学専攻 | 前期課程 | 965,100 | 595,450 | 369,650 | 220,000 | 530,000 | 179,300 | — | 30,000 | 1,800 | 4,000 |
| | 英語学専攻 | 前期課程 | 965,100 | 595,450 | 369,650 | 220,000 | 530,000 | 179,300 | — | 30,000 | 1,800 | 4,000 |
| | 日本語 文化学専攻 | 前期課程 | 965,100 | 595,450 | 369,650 | 220,000 | 530,000 | 179,300 | — | 30,000 | 1,800 | 4,000 |
| アジア地域 研究科 | アジア地域 研究専攻 | 前期課程 | 965,100 | 595,450 | 369,650 | 220,000 | 530,000 | 179,300 | — | 30,000 | 1,800 | 4,000 |
| 経営学 研究科 | 経営学専攻 | 前期課程 | 963,100 | 593,450 | 369,650 | 220,000 | 530,000 | 179,300 | — | 30,000 | 1,800 | 2,000 |
| スポーツ・ 健康科学 研究科 | スポーツ・ 健康科学専攻 | 修士課程 | 1,061,100 | 641,450 | 419,650 | 220,000 | 600,000 | 179,300 | 30,000 | 30,000 | 1,800 | — |

- (1) 学費、諸会費合計額には入学金220,000円を含む。
- (2) 学費、諸経費の納入方法には一括納入と分割納入の2種類の方法がある。
- (3) 分割納入の場合は第1回目がB～Eの額の半額にA：入学金、F：安全互助会費及びG：学会費を加えた額になり、第2回目はB～Eの額の半額となる。
- (4) 2年次以降は、入学金、学会費以外の費用を納入(全額納入または前期・後期分それぞれ2分割での納入が可能)。
- (5) 入学予定年度から遡って5年以内に本学を卒業または修了した者で、以下のいずれかに該当する場合には入学金を免除することができる。

① 本学の学部を卒業した者が本学の大学院博士課程前期課程または修士課程に入学する場合。

② 本学の大学院博士課程前期課程、修士課程または法務研究科を修了した者が本学の大学院博士課程後期課程に入学する場合。

③ 本学大学院を修了した者が、本学の大学院の他研究科または他専攻に入学する場合。

④ 該当者は出願時、大学院志願票B票の指定された欄に必ず在学時の学籍番号を記入すること。

奨学金制度

大東文化大学大学院では、独自の給付型奨学金「大東文化大学給付奨学金」や、本学が認めた大学・研究機関等に1年間の海外留学を希望する大学院生を対象に留学期間中の授業料等を免除し、奨学金を給付(限度額120万円)する制度など、大学院生をサポートする奨学金制度を設けています。その他、日本学生支援機構奨学金、地方公共団体の奨学金、各種団体の奨学金、教育ローンなどがあります。詳しくは学生支援センター事務室へお問い合わせください。

※学生支援センター事務室：03-5399-7317(東京板橋キャンパス)
：0493-31-1509(埼玉東松山キャンパス)

大東文化大学給付奨学金 (2023年度参考)

| 奨学金の区分 | 奨学金の金額 | 大学院奨学生数 |
|--------|----------|---------|
| 1年生 | 300,000円 | 28名以内 |
| 2年生以上 | 200,000円 | 30名以内 |

日本学生支援機構(JASSO) 貸与奨学金

大学院に在学し、人物・学業共に優れ、経済的に修学が困難な場合に申込みが可能な貸与型の奨学金です。奨学金の種類と貸与月額は以下の通りです(いずれかの貸与額を選択、一種・二種併用可)。その他、入学時特別増額貸与奨学金(一時金)等もあります。外国籍の方は在留資格により申込みには制限があり、在留資格が「留学」、「家族滞在」等の場合は申込みができませんのでご注意ください。

| 奨学金の種類 | 前期・修士課程貸与月額 | 後期課程貸与月額 |
|------------------|--------------------------|-------------------|
| 第一種奨学金(無利子貸与奨学金) | 50,000円 88,000円 | 80,000円 122,000円 |
| 第二種奨学金(有利子貸与奨学金) | 50,000円 80,000円 100,000円 | 130,000円 150,000円 |

オリコ学費サポートプラン

入学予定者および在学生の保護者を対象とした「教育ローン」です。教育ローンを希望する場合は、出願の段階で融資申込み(来店不要)を行い、合格後に必要書類(合格通知書および振込依頼書のコピー)を提出する流れとなります。一般の金融機関に比べ簡単な手続きでご利用いただける分割払い制度です。大学への学費・諸会費の振込みは信販会社が直接行います。また、利用者は、在学中の利息分を給付する「大東文化大学教育ローン利子補給金制度」に申請することができます。

※Web申込みについては、原則申込みの翌営業日に審査結果が通知されます。

※大学への学費・諸会費振込みは信販会社が直接行います。

※融資額：別表に記載する「大学院入学者学納金一覧」の入学する研究科・専攻・課程欄の合計額。

※在学中に手数料のみを支払うステップアップ返済があります。

【信販会社・お問い合わせ先】

オリエントコーポレーション学費サポートデスク

Web申込 <https://orico.jp/gakusapo>

TEL 0120-517-325 受付時間/9:30~17:30(土日祝休)

※申込みから融資まで時間がかかる場合があります。教育ローン・融資をお考えの方については各問い合わせ先へ申込みの流れ等をご確認ください。

※教育ローンの利用は、入学手続き期間の延期をお約束するものではありません。

※入学に必要な費用については、必ず入学手続き期間内に振り込みいただきますよう早めに申込みください。

国の教育ローン(日本政策金融公庫)

本学への入学時や在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。在学期間内は利息のみの返済が可能です。詳しくは、下記のコールセンターへお問い合わせください。

【ホームページ】<http://www.jfc.go.jp/>

【問い合わせ先】教育ローンコールセンター 全国共通(ナビダイヤル) TEL 0570-008656

12. 志願者数および合格者数

【2025年度】入試結果

| 研究科名 | 専攻名 | 入学定員 | 志願者数 | 合格者数 |
|--------------|-------------|------|------|------|
| 文学研究科 | 日本文学専攻 | 3 | 2 | 1 |
| | 中国学専攻 | 3 | 7 | 4 |
| | 英文学専攻 | 5 | 2 | 2 |
| | 書道学専攻 | 7 | 14 | 7 |
| | 教育学専攻 | 5 | 12 | 5 |
| 経済学研究科 | 経済学専攻 | 5 | 10 | 4 |
| 法学研究科 | 法律学専攻 | 5 | 1 | 0 |
| | 政治学専攻 | 4 | 0 | 0 |
| 外国語学研究科 | 中国言語文化学専攻 | 5 | 1 | 1 |
| | 英語学専攻 | 5 | 0 | 0 |
| | 日本語文化学専攻 | 5 | 17 | 9 |
| アジア地域研究科 | アジア地域研究専攻 | 7 | 9 | 6 |
| 経営学研究科 | 経営学専攻 | 10 | 28 | 8 |
| スポーツ・健康科学研究科 | スポーツ・健康科学専攻 | 10 | 16 | 13 |
| 合 計 | | 79 | 119 | 60 |

【2024年度】入試結果

| 研究科名 | 専攻名 | 入学定員 | 志願者数 | 合格者数 |
|--------------|-------------|------|------|------|
| 文学研究科 | 日本文学専攻 | 3 | 2 | 0 |
| | 中国学専攻 | 3 | 2 | 0 |
| | 英文学専攻 | 5 | 4 | 4 |
| | 書道学専攻 | 7 | 11 | 6 |
| | 教育学専攻 | 5 | 17 | 8 |
| 経済学研究科 | 経済学専攻 | 5 | 9 | 6 |
| 法学研究科 | 法律学専攻 | 5 | 2 | 1 |
| | 政治学専攻 | 4 | 3 | 0 |
| 外国語学研究科 | 中国言語文化学専攻 | 5 | 5 | 0 |
| | 英語学専攻 | 5 | 2 | 2 |
| | 日本語文化学専攻 | 5 | 14 | 9 |
| アジア地域研究科 | アジア地域研究専攻 | 7 | 14 | 7 |
| 経営学研究科 | 経営学専攻 | 10 | 28 | 7 |
| スポーツ・健康科学研究科 | スポーツ・健康科学専攻 | 10 | 20 | 17 |
| 合 計 | | 79 | 133 | 67 |

スクールバスをご利用の際は本学ホームページをご確認下さい。

<https://www.daito.ac.jp/campuslife/schoolbus/>



大東文化大学大学院

〒175-8571 東京都板橋区高島平1-9-1

入学センター事務室入試広報課 大学院係

(東京板橋キャンパス 2号館1階)

☎ 03-5399-7800

E-mail. grad@jm.daito.ac.jp

URL. https://www.daito.ac.jp/education/graduate_school/

【開室時間】月曜日～金曜日 9:00～11:20、12:20～16:30

土曜日 9:00～11:30

※祝日、夏・冬季休業期間、大学が定める休日、および2月27日(全学部統一入試実施日)を除く。